

## 会 議 録

|             |                                                      |                                                                                                                                                                             |       |          |
|-------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|----------|
| 会議の名称       |                                                      | 令和元年度（2019年度）第1回つくば市社会教育委員会議                                                                                                                                                |       |          |
| 日 時         |                                                      | 令和元年（2019年）8月30日（金）14:00～16:55                                                                                                                                              |       |          |
| 場 所         |                                                      | つくば市役所2階 職員研修室                                                                                                                                                              |       |          |
| 事務局（担当課）    |                                                      | 教育局生涯学習推進課                                                                                                                                                                  |       |          |
| 出席者         | 委 員                                                  | 上田孝典 中島博司 坏文雄 伊藤達也 石黒澄子<br>高田正澄 布浦万代 本川軍治 飯岡宏之 根本一城<br>稲葉房子 鈴木もえみ 山中真弓 谷村安子                                                                                                 |       |          |
|             | 事務局                                                  | 教育局<br>門脇教育長 伊藤生涯学習推進課長 塚田参事（主任社会教育主事） 山岡課長補佐兼係長 福田係長 色川係長<br>風巻主事 岩村社会教育指導員 日比野社会教育指導員<br>柴原中央図書館長 松浦副館長兼視聴覚センター所長<br>玉木係長<br>市民部<br>荒澤文化芸術課長 榊原係長<br>伊藤スポーツ振興課長 飯村係長 武笠係長 |       |          |
| 公開・非公開の別    |                                                      | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開                                                                           | 傍聴者数  | 0人       |
| 非公開の場合はその理由 |                                                      |                                                                                                                                                                             |       |          |
| 議 題         |                                                      | (1) 平成30年度事業実績報告<br>(2) 令和元年度主要事業の概要                                                                                                                                        |       |          |
| 会議録署名人      |                                                      |                                                                                                                                                                             | 確定年月日 | 平成 年 月 日 |
| 会議次第        | 1 開会<br>2 委嘱状交付式<br>3 あいさつ<br>4 自己紹介<br>5 議事<br>6 閉会 |                                                                                                                                                                             |       |          |

1. 開会

2. 委嘱状交付式

3. 挨拶

〔司会〕

つくば市社会教育委員会議運営規則第 7 条の規定により、会議は在籍委員の過半数が出席しなければ開くことができないと定めております。本日の出席人数を事務局に確認をしたいと思ひます。

〔生涯学習推進課・社会教育係〕

御報告いたします。本日の出席委員は 14 名でございます。全委員数は 16 名ですので、委員の過半数が出席していることを御報告いたします。

〔司会〕

過半数の出席が確認されましたので、会議の成立を宣言したいと思います。それでは、つくば市社会教育委員会議運営規則第 4 条第 1 項の規定により、議長は会議を主催するとありますので、議事の進行につきまして、伊藤議長よりお願いをしたいと思います。

4. 自己紹介

5. 議事

〔議長〕

進めさせていただきます。本日は、御案内のとおり、実績報告と事業概要についてです。資料 1 は平成 30 年度の事業実績報告です。資料 2 は令和元年度の主要事業の概要です。今日は 4 部門から事務局の方がお集まりですが、中央図書館と文化芸術課、そしてスポーツ振興課から先に御説明いただきます。資料 1 について、中央図書館は 7 ページから 8 ページ、文化芸術課は 9 ページから 11 ページまで、スポーツ振興課は 12 ページから 14 ページまでです。まず、資料 1 の平成 30 年度の事業実績報告を皆様にお計りしたいと思います。中央図書

館の管理係・サービス係は7ページから8ページについて御報告いただき、文化芸術課の文化振興課振興係は9ページ、地域交流支援係は10ページから11ページまで、スポーツ振興課のスポーツ振興係は12ページ、スポーツリクリエーション係は13ページから14ページまで。ここを一括して御説明いただいでから審議をして応答に入りたいと思います。まずは、7ページから始めますので、中央図書館から御説明をお願いします。

〔中央図書館長〕

資料1の7ページを御説明させていただきます。まず、中央図書館の運営事業でございます。事業概要につきましては、お手元の資料のとおりでございますが、特に図書リサイクルは、不用になった図書を市内公共施設や市民に還元する事業でございます。この不用図書の選定基準でございますが、受け入れから10年が経過しまして、なおかつ、直近の3年間全く貸出のなかったものを今後も利用が見込めないと判断し、不要扱いとして、市民の皆様あるいは市の公共施設に配布しております。また、図書館のPRにつきましては、図書館独自で「公園通りの図書館通信『ヨモッカ』」というものと『こどもヨモッカ』の2種類を発行させていただいております。「公園通りの図書館通信『ヨモッカ』」につきましては、年2回発行で市内の各区会の方で回覧をいただいでいるところでございます。また、『こどもヨモッカ』につきましては、市内小学校を通じて、子どもさん、そして、保護者の皆様のお手元に届くように配布をさせていただいております。次に2番目ですが、図書館についていろいろ御審議をいただいでいる組織がございます。図書館協議会、本日、御出席の委員の皆様方にも協議会委員の方もいらっしゃいますが、年2回から3回実施しております。昨年は、2回程会議を開催させていただきまして、貴重な御意見を賜っているところでございます。4番目に図書館懇話会とございます。図書館懇話会と申しますのは、昨年度、クレオをつくば市が取得をして、そこに公共施設を

## 様式第1号

入れるにはどのようなものが良いかということで、市民の皆様方からアンケートなども頂戴したところです。非常に図書館設置の御要望が大きかったというところもありまして、クレオに図書館を入れるためには、どのような図書館を入れたらいいかというところを御審議いただくことを目的としまして、図書館懇話会を立ち上げました。筑波大学の専門の先生、そして、市民の方から公募した方を含む10名の委員さんに御審議いただいております。昨年度5回程御審議をいただきました。ただ、クレオの取得については、つくば市は行わないということになりましたので、それでは、今後、どういう検討をしていただくかというところで、昨年度の途中から、現在ある図書館資源を活用して、さらなる新たなサービスを展開出来ないかということにつきまして、今、御審議いただいているところです。今年度の事業計画の中でもお話させていただきましたが、今年度も5回程御審議をいただく予定になっております。事業実績でございますが、ジュニア図書館員は小学校4・5・6年生を対象に、いわゆる一日図書館員の体験になります。昨年度は、51名の御参加をいただいております。また、学校訪問ブックトークというのは、小学校4年生と中学校1年生に該当いたします7年生を対象といたしまして、あるテーマを決めて、それに関連する本を御紹介しながら、ストーリーを展開していくことをやっております。当初は、全小学校にお邪魔していたのですが、学校現場も大変お忙しいというところもあり、希望を募って訪問しております。昨年度ですと、小学校29校、中学校9校にお邪魔しているところでございます。続きまして、8ページのオンライン地域交流センター図書室運営事業でございます。市内には17館の交流センターがあるのですが、それぞれ図書室がございます。ただ、そのうちの谷田部、筑波、小野川、荃崎の4館は、中央図書館とコンピューターシステムでオンライン化されております。そのことにより、交流センター図書室ではありますが、その4館につきましては、中央図書館の分館的機能を果せる図書室

ということで運営をさせていただいております。こちらの窓口業務を市の直営ではあるのですが、市の職員を配置しているのではなくて、窓口業務のみを委託しております。また、4交流センター4つの図書室に置かれた図書資料につきましては、中央図書館で司書による選書選定委員会を毎週催し、そちらに諮った上で購入するという手続きを取らせていただいております。昨年度の開館日数は290日、開館時間につきましては、平日が9時30分から19時まで。土曜日、日曜日また一部の祝日も開館しておりますので、そちらの開館時間につきましては、9時30分から17時となっております。なお、4交流センター図書室の資料購入費でございますが、年間150万円、各図書室150万円ずつの予算付けをしております。

〔議長〕

続きまして、文化芸術課の事業です。9ページから11ページまでお願いいたします。

〔文化芸術課長〕

9ページから11ページを御説明させていただきます。まず、9ページのつくば市民文化祭でございます。平成30年度につきましては、11月3日から4日までの2日間と荃崎会場につきましては、お祭りとおあわせまして同時開催を行うということで、10月28日から11月4日まで開催しました。会場でございますが、中央会場他6会場ということで、中央会場は、つくばカピオ、ノバホール、さくら民家園。その他6会場については、筑波から荃崎までの6会場で開催を行っております。開催部門でございますが、展示部門、芸能部門、ノバホール音楽祭、その他、小中学校の芸術展というところまで約6部門で開催を行いました。その中でも、小中学校の芸術展については、つくばカピオを会場に市内公立小中学校の推薦作品を展示させていただいているところです。その他、展示部門は、書道などの開催、また、芸能部門は、民謡などのホールを使ったものを

行っています。ノバホールの音楽祭も行いました。その他、お茶会、お話し会等を含めて行っております。来場者数ですが、全会場の合計は、30,458名と参加者数については、全会場の合計としては、団体数として379団体、延べにしますと4,879名の方から御参加いただきました。目標に対する成果は、各団体による日頃の成果発表の機会、参加者同士の交流の機会を提供することができました。また、高齢者の来場者が多い中、各会場で体験教室等の参加型のイベントを増やすことによって、子ども連れの親子、3世代家族の御来場が増加したということが挙げられます。今後の課題につきましては、引き続きですが、参加団体の御高齢になられた方も広く今も頑張っているのですが、次年度につきましては、若い世代の参加者のためにSNS、Facebook等、今いろいろなツールがございます。このようなツールを使いながら、広報活動に力を入れて参りたいと思います。続きまして、10ページになります。地域交流センター講座になります。こちらの事業についてですが、5月と9月の広報つくばで受講生を募集しまして、あわせて128の講座を実施することができました。内訳ですが、一般向けが108講座、小中学生向けが3講座、高齢者向けが2講座、親子向けが15講座となりました。また、平日昼間の参加が難しい方にも対応し、夜間に3講座、土日祝日に19講座を実施しました。筑波、大穂、吉沼、豊里の4交流センターでは、毎年、行っている高齢者学級を開催し、延べ1,468人の受講者がございました。また、文化芸術課主催で「地域デビュー講座」、「地域コーディネーター講習会」を開催し、合計で67名の参加がございました。今回の講座に対する受講者数ですが、全体で7,377名。地域交流センター講座、高齢者学級については、7,310名。「地域デビュー講座」「地域コーディネーター講習会」は67名でした。今後の課題は、サークル団体による地域交流センターの施設利用の増加、中心地区の方も非常にこういった形の地域の交流センターに御参加いただく方が多くなっております。今後は、内容または質を、今後の

向上に向けて目標を見直しながら、検討して参りたいと考えております。最後ですが、11 ページになります。生涯学習施設管理のふれあいプラザについての事業でございます。こちらは、プールや多目的施設を持っている施設になります。総利用者数ですが、70,003 人。そのうち、高齢者などの免除される方については、35,873 名で、免除率については 51.24%ございました。指定管理ということもあって、実施事業やイベント等についても、かなり細かく行っていただいております。講座の内容については、通年で行われるもの、または各イベントとして行われているものがありますが、講座数は 655 講座、開講数としては 1,802 回、参加者総数は 11,411 名。イベントの実績につきましては、年 14 回、参加者総数は 2,448 人でございます。また、アンケートについても、こちらに載せていただいたとおり、管理は行き届いているか、または、「利用しやすいか」や「職員の対応」等についても高い評価をいただいているところですが、こちらの施設については、引き続きアンケートに評価をいただけるように、管理を行っていくような状況を取っています。今回の成果としまして、利用者数は前年度と同水準で推移をしています。講座数は、予定より多く行うことができ、引き続き、市民の方が来やすい施設運営に努めて参ります。現状についての課題対策ですが、修繕等、やはりどうしても建物老朽化してきた部分がありますので、そういった修繕箇所について、課の職員と随時、連絡を取りながら、予算等を加味しながら修繕を行っていきたいと思っております。今後の利用者の方が困らないようなそういった修繕についても 早急な予算を確保しながら改善を進めていきたいと進めています。

〔議長〕

スポーツ振興課 12 ページから 14 ページまでを議題としますので、御報告願います。

〔スポーツ振興課長〕

スポーツ振興課では、「スポーツで“つながる” まち つくば」を基本理念とし  
まして、スポーツを通じて人と人、人と地域・文化・社会がつながるまちの将来  
像として、誰もが健康で楽しめる生涯スポーツ社会の実現を目指して、各事業  
を展開しております。本日、御説明します事業につきましては、12 ページのス  
ポーツ推進委員、審議会委員、また大会教室ということになっています。はじ  
めに、スポーツ推進委員、スポーツ推進審議委員の事業について、御説明させ  
ていただきます。まず、スポーツ推進委員につきましては、先程も申しました  
「スポーツで“つながる” まち つくば」を推進していくために、市内の市民の  
方、体育に熱心な方をお願いしまして、市から推進委員を委嘱しております。  
人数としては70名でございます。活動としましては、市で開催をするイベント  
等の企画、助言、協力をしていただき、共に市民に対して実技指導などを行っ  
ていただいているところです。具体的には、学園ウォークラリー大会や、つく  
ばマラソンなどへの御協力等々もいただいております。続きまして、スポーツ  
推進審議会委員ですが、こちらは市長の諮問機関でございまして、スポーツ振  
興事業に対しまして、御審議をいただく委員会でございます。昨年度の実績と  
しましては、昨年度スポーツ推進計画にちょうど中間の改定時期でありました  
ので、そちらの改定作業につきまして、様々な御意見等をいただいております。  
実際には、6回程会議を開催しまして、様々な御意見・御提案等をいただいた  
ところでございます。続きまして、13 ページでございます。スポーツ大会の事  
業でございます。つくば市においては、大きなスポーツイベントを幾つか実施  
させていただいております。まず、一番大きなイベントですが、つくばマラソ  
ン、また、同じマラソンですが、健康マラソン、その他、学園ウォークラリー大  
会、また、スポーツフェスティバルを実施しております。昨年度の実績でござ  
いますが、つくばマラソンにおきましては、申込者が18,000人強ということで、  
こちらの人数は、年々増えているところでございます。健康マラソンについて



も1,645人1,253組の方の御出席をいただいております。ウォークラリーについては526名149組、また、スポーツフェスティバルについても、こちらはつくばカピオに於いて実施させていただきましたが、1,200人強の参加者がございました。最後に14ページのスポーツ教室でございます。こちらは、より多くの市民の方にスポーツを始めるきっかけ作りをしていただくために、開催しているものでございます。昨年度は、5月から3月で種目としては、12種類で企画しましたところ、11種類の教室を実施させていただいております。今年度、国体、また、障がい者スポーツ大会が行われますので、特に障がい者スポーツというところに視点を当てまして、そのような種目、車いすバスケットであったり、パラスポーツ体験会等々の新たな取り組みも実施させていただいたところがございます。

**〔議長〕**

早速、質疑応答に入りますが、事務局から事前に文書で質問事項が来ているという話を聞きましたが、実績報告の部分でしょうか。先にお答えいただくことでよろしいですか。

**〔生涯学習推進課・社会教育係〕**

事務局から御報告いたします。今回、事業実績報告と主要事業の概要につきましては、事前に会議資料と御意見御質問シートをお送りさせていただきます。文化芸術課の事業実績につきましては、委員から御意見御質問シートが届いておりますので、読ませていただきます。資料1の9ページ目になります。つくば市民文化祭についての御質問です。「こちらの目標に対する成果の参加型イベントにつきまして、具体的に教えてください。」との内容です。この御質問に対して、文化芸術課から回答をお願いいたします。

**〔文化芸術課長〕**

御質問頂いた参加型イベントについての具体的な内容ですが、昨年度、各会

## 様式第1号

場で、こういったチラシを配らせていただいています。この中にも触れさせていただいていますが、具体的な内容は、参加型では、ちぎり絵や健康麻雀、編み物や、その他、書道、お茶会であるとか、そういった形の参加できるイベントを具体的に行っていただいています。

〔議長〕

よろしいですか。

〔委員〕

ありがとうございます。

〔議長〕

それでは早速、質疑に入りますが、最初に中央図書館の7ページから8ページについてです。何か御意見や御質問がございましたらどうぞ。

〔委員〕

ライブラリーピクニックというのを実施したとお聞きしました。それは今年度に入ってからでしょうか。

〔中央図書館長〕

今年度に入ってから初めて実施いたしました。今年度事業でも御報告させていただこうと思っておりましたが、今年度初めてのイベントで5月の11、12日、この日は、つくばフェスティバルが行われました。つくばフェスティバルの会場が中央図書館付近と周辺ということでございましたので、その日に合わせて実施をさせていただきました。

〔議長〕

よろしいですか。

〔委員〕

ありがとうございます。では、今年度の事業で詳しくお話していただけるということでしょうか。

〔中央図書館長〕

後ほど、御報告・御説明させていただきます。

〔議長〕

どうぞ。

〔委員〕

もう一点あります。図書館懇話会の件ですが、クレオの計画が無くなったということですが、市民要望としては、やはり図書館機能をもう少し充実させて欲しい、中心市街地に持って来て欲しいという要望が無くなった訳ではないと思います。中心市街地の担当課でも協議していると思いますが、つくばセンタービルやアイアイモールが今度改修の計画が入ってしまっていて、アイアイモールの飲食店が全部、撤退した状態になっていますが、つくば市が持っている施設でもあります。上手く公共用地として活用出来ないかということで、前回の議会でも提案させてもらいました。図書館機能を持ってきてはどうかとか、広場の真ん中に噴水がありますが、子ども達が遊んだり、水遊びも出来たりする非常に良い場所でもあります。カフェなども、先程のライブラリーピクニックもカフェも出しながら実施されたというお話もありました。そういうことが、日常的にできる非常に良い場所ではないかと考えています。是非、継続的にその議論をして欲しいという提案です。

〔中央図書館長〕

懇話会の議論の方向性でございますが、先程、今ある資源を活用して、どういうサービスが展開出来るかといったところで、一つのキーワードとしてカフェというのもございますし、図書館その建物の中ではなくて、外との繋がり一体感というか、そういったところも例えば中央図書館であれば、ペディストリアンデッキを挟んで中央公園があります。また、中央図書館の中庭には松林があったり、そういった所との一体感、接続とか継続性をもっと持たせたらとい

う御意見もあります。今回の中では、センタービル、アイアイモールの後のところに図書館をというようなそういった御意見は出ていないというか、そういう方向性ではお話ししていないのですが、当然、将来的に議会でも、中心市街地のエリアをどうしようかということで、特別委員会が立ち上がっているかと思えますけれども、そういった議論の中で、また図書館という話が出てくる可能性もございますし、当然、検討していかなければいけないかと思えます。優先すべきは、今ある資源それと同時に、つくば市は非常に広い市域を持っておりますが、図書館サービスポイントとしましては、中央図書館の他に4交流センター図書室、その中央図書館と交流センター図書室を中心として5キロの円を地図上に描いてみたところ、ちょうど豊里地区と大穂地区の西側がすっぽり抜けているのです。そういった図書館サービスは半径5キロが適当かどうかというのは、別の議論ですが、試しに聞いてみたところ、その西部地区が抜けているというところもありますので、そこへのサービスの提供ということが、少し優先課題になっているかということがお話にも出ております。それと並行して、今の中央図書館施設が狭い、駐車場がない、学習スペースがないというような課題も沢山出ております。それを解決するために、センター地区で出来るということがあれば、勿論、議論の題材にはなるかと思っております。しかしながら、今現在の懇話会では、つくばセンタービルの活用については、議論にはなっていないというところでございます。

〔議長〕

よろしいですか。

〔委員〕

この内容は昨年度の報告の質問ではありませんが、今年度、議論にもしあがるようでしたら、是非、検討していただければと思います。

〔議長〕

他にございますか。

**〔委員〕**

今、子ども達の本離れ、あるいは本をネットで読むというようなことが傾向として増えています。ペーパーで味わうということで子ども達の感性、別な感性が育つのではないかと考えております。この学校訪問ブックトークは、年々減ってしまっていること、すごく残念で怖いことだと思います。先程、門脇教育長がおっしゃたように、社会力、そして、色々な人がいる、色々な世界があるというのを本から知るといいうのも大事だと思いますが、子ども達はどの本を読んでもいいのか分からないということもあると思います。大人でさえ、毎回、新刊が出すぎていて、知らずにどれを読んでいいのか分からないということもありますので、学校訪問ブックトークを多くの学校が来て欲しいと言っただけのようなお声掛けや努力もされていると思います。是非、増やしていただきたいと思います。それから、公園通りの図書館通信ヨモッカ、すごく良いので、私は持っていますが、このような会議の時も、是非、見ていただきたいと思っいます。

**〔中央図書館長〕**

先程のブックトークの件でございますが、毎年4年生と7年生対象ということで、かなり絞らせていただいています。訪れた学校につきましては、そこで紹介した本のリストをお渡ししたり、中にはブックトークで紹介された本を借りに来ましたということで、図書館へ来ていただけるお子さんも沢山いらっしゃるので、来ていただいた方には、もうこれ以上ないサービスを提供して、図書館離れ、本離れが進まないように、引き続き、継続して力を入れていきたいと思っいます。また、先程のヨモッカの件ですが、いつも応援していただきまして、ありがとうございます。年2回の発行で、本来であれば、月1回とか年4回は発行したいと思っのですが、職員の中で作っているものですから、日常業

務に時間を取られてしましまして、なかなか編集作業が進まないというところもありまして、残念ながら大人向けが 2 回、子ども向けが 2 回という形になっております。ただ、今、若い方、子どもさんもそうですが、SNS 等ソーシャルメディアを活用して情報を入手しているというところもあります。現在は、ホームページでしかお知らせをしていないのですが、もうちょっと色々なツールを活用して、少しでもこちらからお子さん方に近づいていけるように、いろいろ工夫を重ねていきたいと思えます。

〔委員〕

ありがとうございました。

〔議長〕

他にございますか。

〔委員〕

つくば市は、新しい住宅街がどんどん形成されていて、研究学園や学園の森、あるいは、みどりの、万博記念公園、つくば駅周辺の流星台とか、これからどんどん出てくる中で、いわゆる公共サービスが非常に欠けている部分があり、図書館のニーズもかなり高いと思えます。そういう中で、自動車図書館の運行とは具体的にどういう取り組みをされているのかということをお聞きしたいと思います。

〔中央図書館長〕

現在の自動車図書館概要を御説明いたしますと、3.5 トン車を改造したトラックにおよそ 3,000 冊の本を積んで、市内 47 か所のステーションを設けまして、2 週間に一度お邪魔しています。研究学園駅周辺では、委員がおっしゃたように、公共施設が足りない、また図書館サービスも行き届いていなかったということで、市役所に自動車図書館の貸出ステーションを設けまして、昨年までは、2 週間に一度、金曜日に伺っておりました。しかしながら、本年度から

は、御要望もありますし、もっと研究学園エリアにもサービスを提供したいということで、今年度から金曜日に加えまして、土曜日の午後も運行しております。結果的に曜日は違いますが、週に一度は、市役所で自動車図書館のサービスを提供しております。ただ、まだまだ流星台とか、先程、具体的に挙がりましたが、新しい住宅街にお邪魔するということもまだ出来ていないものですから、このステーションにつきましては、毎年、見直しを行っております。住民ニーズなどもお伺いしながら、さらにサービスステーションを増やす、あるいは、今2台で運行しておりますが、今のところ2台で47か所がかなり目一杯の状況でございます。今後は、中長期的に台数を増やすとか、そういった形の検討もしていかななくてはならないと考えております。また、学校については、小学校のほか義務教育学校もお邪魔しているのですが、特に義務教育学校においては、生徒さんの数も多いものから、1か所40分の停車時間で、あれだけの多くの生徒、児童の皆様に本を提供することが、非常に難しくなっております。先程、申し上げましたように、新たな拠点を整備するとか、そういったところと合わせまして、全域サービスに努めていきたいと考えております。

〔委員〕

各ステーション40分位で巡回しているということで、非常にそこに住んでいる方にとっても40分というのは、かなり利用するのが厳しいという印象を受けました。先程のライブラリーピクニックの話もありますが、やはり半日位は、ゆっくり滞在しながら、ただ本を貸し出すだけではなくて、その本を通じて、その地域に住んでいる方や来られた方達と交流する。例えば、子ども会や地元の子ども会と一緒にあって、この自動車図書館などを呼んで、そこで読み聞かせを行ったり、あるいは保護者に向けて本を紹介したりというような自動車図書館の具体的な中身が充実するような、ただ本を貸し出すためだけにステーションをぐるぐる巡回するだけではなくて、もう少し何か工夫をしていく必要が

あるという印象を持ちました。それから、オンラインで結ぶということで今4交流センターが分館的な位置づけになっているということですが、業務委託は、窓口の図書室専任の方を雇用されているということですか。

〔中央図書館長〕

おっしゃるとおり、業務委託、窓口業務を貸出・返却、そして、棚に戻すとか、あるいは図書館の大事な機能として、レファレンスサービスという、いわゆる読書相談・調査相談に応じるところで、そういった業務も担っていただいていますので、司書資格を有した方が、窓口業務に就いていただくという契約で配置しております。

〔委員〕

3,400万円という予算がついていますが、そこに具体的にオンラインで各交流センターと中央図書館を結んだり、あるいは各学校の図書室と結んだりというのは、かなり費用がかかるシステムを作らなければいけないのでしょうか。

〔中央図書館長〕

図書購入費用と同じ程度、いわゆるコンピューターシステムを整備し維持するというのは、費用が掛かるところがあります。また、10年以上前から、学校図書館とオンライン化して、ともに本の物流も含めて、やりとりが出来るようにならないかなということで、全国では先進事例もあるかと思うのですが、そういった検討をしていた時期がございました。ただ、現在、その検討は、全くしていない状況でございますが、コンピューターシステム、オンラインシステムを入れるというには、かなり莫大な費用がかかるということが、実情としてございます。

〔委員〕

費用の問題もあると思うのですが、つくば市内では本に触れる機会が沢山用意はされています。それが相互に有機的にもう少し循環し合うと、もう少し図



書館運営に対して、充実した取り組みが出来るという感想を持ちました。

〔議長〕

他にございますか。

〔委員〕

昨年度から、図書館の開館時間を平日 17 時から 19 時まで延ばしていただいて、かなり利用しやすくなったと思います。来館者数に変化はあったのでしょうか。

〔中央図書館長〕

細かい数字を今確認いたしますが、現況を申し上げますと、平日は9時30分から19時までの開館時間、土曜日・日曜日につきましては、17時で閉館していたところを、昨年4月から平日も土曜日・日曜日も19時までの開館といたしました。それによって、実際、図書館に滞在している方の人数を土曜日・日曜日の5時以降にカウントしているのですが、確かに、土曜日ですと、翌日が休みということもありまして、結構、お子様連れの方が19時閉館ぎりぎりまでいらっしゃるという状況がございます。日曜日につきましては、夏休みなどは除きまして、やはり早めに帰られる方が多いかなという印象があります。来館者の数字がありますが、平成29年度開館時間を延長する前が1年間で514,588人でした。それが土曜日・日曜日の開館時間を延長しましたところ、平成30年度実績としましては、571,642人。これは来館者数でございます。それがすぐ貸出人数に跳ね返っているかというところ、どうかと思います。また、駐車場の無料化処理を昨年4月から1時間から2時間に延長させていただきました。当初の目論見で、もしかしたら市から都市交通センターの方へお支払いします駐車料金が倍くらいになるのかなと思っていたのですが、実際には約69%位、7割弱の支払い額が増えましたが、そういったところから推測いたしますと、滞在時間は必ずしも長いという訳ではないのかなというところは言えると思います。

〔議長〕

それでは、文化芸術課の9ページから11ページの昨年度の実績報告について、御意見・御質問がございましたらどうぞ。もし、後で気が付きましたら、その時に出してください。それでは、次のスポーツ振興課の12ページから14ページについて、御質問・御意見ございましたらお願いいたします。

〔委員〕

スポーツ教室の開催についてです。以前、テニス教室がありましたが、無くなってしまいました。是非、また復活させて欲しいという要望がありましたが、色々な変わったスポーツを沢山取り入れて、やられているのも一つの特色ではあると思いますが、ベーシックなスポーツ、そういうものを定期的に入れるというのも、それはそれで大事なことだと思います。テニスは、色々な教室があると思うのですが、市のイベントは、非常に安くて、気軽に何回か体験出来るので、始めるには非常に良いきっかけになると思います。今後、また復活させる予定はないのでしょうか。

〔スポーツ振興課長〕

テニスですが、近年では、私どもの教室事業では、やった経緯はないのですが、もしかしたら、結構前にあったのかもしれないのですが、私の知る限り、近年ではございませんでした。おっしゃって頂いたように、どちらかというとなマイナー的なスポーツが多いという感じがあると思います。当然、公募等もさせて頂いて、やりたいスポーツも取り入れています。先程、言ったように、メジャースポーツであれば、やる機会は、結構、多いので、どちらかというとなマイナースポーツを多くしていることもあるのですが、ベーシックなスポーツも、勿論、必要な部分ではあるかと思えます。今年度、また、来年度もその辺のところは、検討していきたいと考えております。

〔委員〕

テニス教室は、以前に行われていたようですが、20年くらい継続していたので、廃止になったとのお話でした。逆に、20年続いたら、ずっと続けたら良いのではないかと思います。それだけ愛されているスポーツでもありますので、是非、メジャーなスポーツやベーシックなスポーツも取り入れてもらいたいと思います。お友達がやっているけれど、教室に行くのは難しい。でも、やってみたいという方も始められるきっかけになると思います。

**〔議長〕**

御要望ということでよろしいですか。他にございますか。

**〔委員〕**

プロバスケットボールチームのロボッツさんやサンガイヤさんが、地域貢献をされたいということで若い選手の方やスタッフの皆様が、色々な所に顔を出されています。ロボッツさんやサンガイヤさんとスポーツ振興課さんはコラボレーションしているのでしょうか。

**〔スポーツ振興課長〕**

サンガイヤさんとは、バレーボール教室などの講師としてお願いしていることもございます。なおかつ、サンガイヤさんとは、協定を結んでいただいているので、イベント等にも参加していただくこともあります。ロボッツさんについては、特段、今言ったような教室をお願いはしていないのですが、つくばカピオで大会を開いていただいております。

**〔文化芸術課長〕**

ロボッツさんにつきましては、今回、自分達のプレステージをつくばから、今、水戸の方にあるんですね。現在、つくばカピオでも引き続き今までもつくばの皆様プロバスケットの試合を提供できたらということで、今年度については、今のところ、まだ未試合、非公式戦1試合を行っているというようなことだけを後ほど詳しく。そう言ったところでは、機会があれば、市民の皆様と

バスケットを通じた交流だったり、また、地域のボランティア活動にも出ていただきましたので、そういう所については、やりたいと思っています。

〔委員〕

分かりました。

〔議長〕

他にございますか。それでは、次の令和元年度主要事業についての概要を議題といたします。また、中央図書館からスポーツ振興課まで順次、御説明願います。まず7ページから8ページまでをお願いします。

〔中央図書館長〕

資料2の7ページをお開きください。図書館運営事業でございます。昨年度と同様の事業、良かった事業は継続してさらに充実してやっていきたいと考えております。特に1番の各種図書館事業の一番下の所にありますワークショップ、図書館マスターになろうというものがございます。いわゆる図書館の資料を使って各自参加者がそれぞれのテーマを掲げて、このイベントに参加していただきまして、図書館資料を使って、どのように自分の疑問を解決していくかということをワークショップ形式で実施するものです。参加者2～3名に1名の職員が就く体制でやっておりますので、だいたい10名程度の募集に留まっている所がありますが、今年は7月27日に開催しました。小学生から大人の方まで参加頂き、今後も継続してやっていきたいと考えております。スタッフ体制も、なるべく整えて回数を増やすなどの形を考えております。今年度の目標の中にありますように、3つ目に図書館事業の積極的なPRがございます。先程の事業報告でも、図書館の広報誌「ヨモッカ」でもございましたが、図書館ってもっとこんなことをやっている、図書館ってこんなに便利ですよというところを我々から市民の皆様にもっともっとPRする必要があるかと思っております。これまでも、いろいろな形でやっていますが、結果的には伝わりきれていないとこ

## 様式第1号

ろがありますので、もっともっここに力を入れていきたいと思います。このPRという所で、先程、委員からお話がございましたが、新しい事業としまして、ライブラリーピクニックを5月に実施しました。これは、もう少し詳しく申し上げますと、中央図書館が入っている建物、文化会館アルスですが、美術館側のペディストリアンデッキに向いたところに、屋外展示スペースがございます。あの屋外展示スペースに、自動車図書館車を1台横付けしまして、屋外展示スペースには椅子を130脚用意いたしました。また、椅子の他に、キャンプ用のテントや簡易テントなども持ち込みまして、テントの中でお子さんとお母さんが靴を脱いで自由にくつろぎながら、多分、図書館の中ですとお行儀が悪いとお母さんに怒られるようなスタイルで読書をして頂いたこともございました。また、2日間開催し、それぞれ3回程中央図書館司書によります読み聞かせなども実施いたしまして、1日ゆったりとくつろいで頂いたこともございました。参加者の感想などもお聞きましたところ、図書館に行きたいけれど、小さいお子様ですと騒いでしまったら周りに迷惑かかるかなとか、そういったことも気兼ねをされている方も非常に多くいらっしゃいました。また、当日は飲み物とか、食べ物は持ち込みOKにしておりましたので、コーヒーを手に取りながら、ゆっくりと時間の制約もなく本を読まれている状況もございました。お天気に恵まれて季節も良かったこともあったのですが、2日間で350冊、150人以上の方に、本を借りて頂いた実績もございます。また、このイベントにつきましては、図書館PRということも含めまして、継続してやって行きたいと考えております。現在のところ、10月、11月の初旬頃に、また場所を変えてやっていきたいなと思います。このPRを含めてですが、我々中央図書館だけでは限界が当然ございますので、つくば市の地域特性を生かしまして、市内に筑波大学という非常に大きな大学もございまして、筑波学院大学、筑波技術大学、研究機関の図書室などもございます。今後は大学とか、研究機関の資料室、図

## 様式第1号

書室などとの連携も進めていきながら、市民の皆様の要求に答えられるように、サービスを提供していきたいと考えております。また、市役所の施設敷地内にありますコミュニティ棟を御覧頂いた方もいると思いますが、コミュニティ棟の1階にスペースがございまして、オープンスペースでございまして、そちらに中央図書館から約370冊の図書を移しまして、自由に手に取って読んで頂いております。貸出サービスは行っていませんが、コミュニティ棟の1階スペースにお越しになられた方に本を御覧頂けるように、大人向けの本とか、靴を脱いで上がれるスペースには、絵本などの子ども向けの本を置かせて頂いております。また、今年度の目標の図書返却事業の充実ですが、本庁舎1階の正面玄関入口付近にブックポストと言いまして、中央図書館、あるいは4交流センター図書室で借りた本などを返せるポストを置いていますが、こちらを8月1日からコミュニティ棟に移動しました。移動した理由としては、まず大きいのは、本庁舎ですと平日午後5時に閉まります。木曜日は、窓口延長がありますので、午後8時閉舎となります。一方、コミュニティ棟は、午後10時まで開いていますので、より返却できる機会が増えるということで、8月1日から返却ボックスを移動しています。やはり、実際、返却は非常に多くなっております。図書館は月曜日が休館ですので、週末から火曜日の朝にかけての返却なども非常に多くて、中には返却ボックスが一杯になってしまう日もございまして、我々の方で毎日、火曜日から日曜日については、返却本の回収に上がっているのですが、それでも追いつかない状況が、特にお盆明けに見られました。続きまして、8ページのオンライン地域交流センター図書室運営事業でございまして、事業内容につきましても、引き続き継続ということもございまして、今後は、事業の課題にも書かせて頂いているのですが、下の方の図書館懇話会からの提言内容等、特に図書室、交流センター図書室という位置付けでございまして、中央図書館の分館ではないと。これはあくまでも位置付けの話でございまして、図書室

## 様式第1号

と図書館では、いわゆる図書館は図書館法に基づく設置された図書館ということで、できるサービスの内容が若干異なっております。一部制約されることもございますので、将来的には、今でさえ分館的機能を持っている訳ですので、中央図書館の分館に位置付けて、さらにサービスを充実すべき方向で、今、検討を始めているところでございます。少し戻らせて頂きまして、図書館運営の所で、図書館懇話会の今年度の御報告が漏れていましたので、補足させていただきます。昨年度から始まりました図書館懇話会、今年度も5回開催を予定しております。今年度の目標としましては、10月を目標としまして、図書館講話会としてのこれからの図書館サービスについての提言書を取りまとめて頂くということで、今、検討や議論を頂いているところです。既に、今年度3回御議論を頂きまして、提言書の骨組みがほぼほぼ見えて来たかなというところでございます。提言書につきましては、10月を目標に教育長に提出しまして、当然、公開の対象となりますので、市民の皆様にもお示しできると思っております。

### 〔議長〕

文化芸術課9ページから11ページまでをお願いいたします。

### 〔文化芸術課長〕

9ページから11ページまでを御説明させていただきます。昨年度に引き続きまして、つくば市民文化祭を開催いたしております。こちらについては、今年度11月2日から3日まで、各会場行われる訳ですが、ノバホールの音楽会につきましては、11月9日から10日までの2日間、また、荃崎会場につきましては、10月29日から11月4日までの開催を予定しております。会場につきましては、昨年同様、中央会場、つくばカピオ、ノバホール、桜民家園を中心としまして、市内6会場で開催を予定しております。開催部門としましては、伝統文化、展示部門、ステージ部門、その他、ノバホール音楽会と。中央につきましては、小・中学校の芸術展。芸術展としまして、市内の公立小・中学校の推薦作品

## 様式第1号

の展示ということです。近年、学校も増加しておりますので、こういったところのお子さん達の作品等を皆様から揃って御覧頂きながら、伝統文化の方を引き続きやって頂きたいと思っております。今年度の目標としましては、体験教室を増やしていきまして、20代から30代の子育て世代の参加者を促進していきたいと思っております。例年、こういった体験教室の中では、例えば、マジックショーであったりとか、紙芝居などであったりですとか、その中で、非常に好評を頂いているものもありまして、参加者の皆様のお声を聞きながら、やっていきたいと思っております。本年度につきましても、課題については、前年度と同じような課題がある訳ですが、昨年度は、最近流行りのSNSであったり、フェイスブック、ツイッターだったりとか、色々なツールを使いながら、若い世代の方にも、こういった活動があります、身近な活動がありますということをしてPRしていきたいと思っております。続きまして、10ページの地域交流センターの講座であります。今年度につきましては、既に前期5月には、講座を開講しております。本年度9月につきましては、今回9月の広報誌に後期講座についての受講生の募集を行います。前期につきましては、もう既に64講座1291名、5月に募集をして開講中でございます。後期講座につきましては、56講座、定員4,226名で9月に募集いたします。講座の内容には、高齢者の皆様、小学生、親子連れ、女性、男性の皆様に向けた多岐に渡っての企画をして、今年度さらに土日、夜間の講座についても、こういった講座の機会を増やすという意味で開講したいと思っております。また、つくば市消費者センターや消防署など各部署による普及促進講座も開催予定でございます。今回の受講者数については、昨年度同様、目標としましては12,354名、昨年度は128回ですが、年々、こういった講座についての声掛けが、講座を受けられた皆様からありまして、是非、私達からも分かりやすい説明に努めていきながら、講座への参加を増やしていきたいと考えております。本年度もアンケート、そういった皆様の多様な技術等を



把握しながら、講座内容の充実を引き続き行っていきたいと考えております。最後に11ページの生涯学習施設ふれあいプラザの管理ということで、豊かな生涯学習社会の実現、寄与するため、指定管理制度により、つくば市ふれあいプラザの維持管理を行って参りました。また、生涯学習の幅広いニーズに対応するため、利用者に要請に則した実施事業の開催、イベントを実施する予定でございます。今年度の目標としましては、ふれあいプラザ利用者数が75,000人、昨年度は70,003人でした。今年度については、約450講座を開講予定ですが、昨年度も幅広く皆様からのお声をお聞きしながら、最終的には600近い講座を開催しておりますので、常にこういったところのお声を取り入れながら、ニーズに答えていきたいと思っております。それまでの課題としましては、先程、お答えしましたとおり、施設の老朽化も進んでおります。こういったところを常に連携を取りながら、施設の皆様の御利用に御不便がないように、施設管理を引き続き行っていきたいと思っております。

**〔議長〕**

スポーツ振興課12ページから14ページまでをお願いします。

**〔スポーツ振興課長〕**

12ページのスポーツ推進委員、スポーツ推進審議会委員です。こちらは、昨年度同様、進めて参ります。スポーツ推進委員につきましては、委員に御協力を頂きながら、引き続き、市のイベント等を一緒になって実施していきたいと思っております。また、審議会委員につきましては、スポーツ推進計画の進捗管理等々につきまして、御意見・御審議を頂戴していく予定でございます。13ページのスポーツ大会でございますが、こちらも昨年と大きな変更はございません。マラソン等につきましては、つくばらしい取り組み、こちらを実施していきたいと思っております。コンセプトにもなっております、マラソンを科学するというので、スタートや休息を科学する、こういったことを実施して、ランナ

一の完走率向上に寄与していきたいと思っております。なお、今年、既に学園ウォークラリー大会については、5月に実施しております、約400人の参加を頂いたところでございます。また、スポーツフェスティバルですが、例年は、秋に行っていましたが、今年は、国体の開催の関係上、前倒ししまして、既に7月下旬に開催しております。約800人程度の参加者がございました。続きまして、12ページの教室でございますけれども、こちらも昨年同様、市民が気軽に参加できるような教室を開催して参ります。今年の予定でも、12教室を予定していますが、先程、委員からお話ございましたように、そういったベーシックな競技も取り入れるような形は、できるだけ考えていきたいなと思っております。

**〔議長〕**

それでは、早速質疑・応答に入ります。まず、最初に中央図書館部門の7ページから8ページについての質疑に入りたいと思います。どなたか御意見、あるいは御質問等ございましたらどうぞ。あとで思い出すことがございましたら、終わるまでに出して頂ければと思います。引き続きまして、文化芸術課の担当部門9ページから11ページまでを御質問・御意見ございましたら、お願いいたします。

**〔委員〕**

地域交流センター講座について、少し教えて頂きたいと思います。この講座を企画されている方を教えて頂けますか。

**〔文化芸術課長〕**

講座については、各交流センターに職員等がおります。当然ながら、例年行っている講座、後はやはり地域交流センターに市民の皆様から色々と、こんな講座もやって頂きたいな、そういった中で、講座をやって頂ける先生を特に良く吟味しながらやっています。そういった中で、今年度前半にこういった先生

にやって頂くというような形です。

〔委員〕

こういう講座を企画するに当たって、各交流センターの職員の方が、色々な講師の方や市民のニーズ等がある程度把握されているかと思います。市民参加を進めていく上では、市民が自主的に企画するような講座を自分達で企画をして、それを職員がサポートするような講座の作り方や、文化祭も成果発表は大事ですが、基本的には交流センターを利用されている方が中心になると思いますし、文化祭やりますよと言っても、ほとんど高齢者の方が多くなると思います。この文化祭についても、実際に、そこで活動されているサークルや、そういうグループが実行委員会形式で利用している人達以外からどのような人達に参加してもらい、自分達が活動していることをどうアピールすれば良いのかというような文化祭の作り方をするとか、色々な方を参加させていくためには、色々な仕掛けが必要なのかなと感じました。文化祭も非常に一生懸命されていると思いますが、ここに関わっている方達が、内輪で基本的には終わってしまっているのではないかと思います。そういった意味では、子ども連れですとか、若い世代は参加しづらい、そういうハードルもあるのではないかという印象も受けました。それから、職員の方々がどのような役割を果たしているのかということですが、講座を企画したり、施設の管理運営をすることもそうですが、一番、市民の方達と直接顔を合わせて話せる貴重な場所だと思います。日頃から日常的な会話や窓口業務で鍵の受け渡し、あるいは利用料の徴収だけではなく、利用者の方をきちんと職員が見ながら、例えば、門脇教育長などがおっしゃられている社会力も、1人1人の社会力も、大事ですが、そういう施設に集っている人達同士を繋げる、グループやサークル同士を繋げながら、別の新しいものを作り出していく、そこに職員がアドバイスをしたり、あるいは助長するという言い方をしたりしますが、そういう役割がすごく個人的には大事だと思います。

ます。職員の方が既存の決まった役割以外にどういう所に少しウイングを広げた事業をしているのかということが、勿論、報告、あるいは事業の計画に反映されてくると、もう少し交流センターがただの貸館ではない意味を持ちうるということを少し感じました。そういう意味では、多様なニーズを把握する、ただアンケート配って書いて終わるのではなくて、日常的に顔の見える関係で、日頃の世間話で良いと思います。職員がさぼっているというよりも、職員の方も業務が忙しくて、そんな余裕は無いのかもしれませんが、利用者1人1人の顔と名前を覚えるぐらいに関係を作っていただきたいと思います。

**〔議長〕**

他にございますか。よろしいですか。それでは、今日、議題になりました中央図書館、文化芸術課、スポーツ振興課の担当の部分は、全て終わりました。担当の皆様には貴重な御意見・御要望が出ました。これは、共通の事として、今出されたことだけではなくて、絶対にホールドアップして頂く形で慎重に受け止めながら、頑張ってもらいたいと思います。スポーツ振興課さん、私がスポーツ振興課さんを抜かしてしまい、失礼いたしました。11ページから14ページまでをスポーツ振興課からお願いいたします。

**〔委員〕**

スポーツ振興課さんで、国体を進めていらっしゃると思います。ボランティアなど協力されている方は、いらっしゃるのですか。

**〔スポーツ振興課長〕**

国体については、国体推進課という課が設けられていまして、そちらが中心になってやっています。ボランティアさんについては、基本的に県の事務局の方が中心になって集めているようでございます。ただ、こちら書いてありますスポーツ推進委員さんなどもボランティアとして御参加頂いている方も多々おられるようです。

**〔議長〕**

大変、失礼いたしました。他にございますか。それでは、生涯学習推進課からお願いいたします。先程までは、二つに分けて報告していただきましたが、重複するところもありましたので、平成30年度の事業実績報告並びに令和元年度主要事業の概要説明を一括して受けて、それから質疑に入りたいと思います。それでは、早速、議事に入ります。生涯学習課で担当している1ページから6ページまでの平成30年度事業実績報告並びに令和元年度主要事業の概要について、御説明をお願いします。

**〔生涯学習推進課長〕**

担当の係から説明させますので、よろしくをお願いします。

**〔生涯学習推進課・社会教育係〕**

1ページを御覧頂きたいと思います。家庭教育支援事業となっております。平成30年度の実績といたしまして、家庭教育学級は、各幼稚園、小・中・義務教育学校の70学級を開きまして、学級生数12,158人、参加数17,997人の参加を頂きました。また、家庭教育セミナーも幼稚園、小・中・義務教育学校で開催いたしました。昨年度は、早寝早起き朝ごはん推進事業ということで、豊里中学校が文部科学大臣賞を受賞いたしました。令和元年度の事業概要ということで、今年目標といたしましては、家庭教育学級の参加者20,500人を目標としております。事業の課題といたしましては、学びの6つの柱に3つの重点的な学習課題を設定いたしまして、家庭教育学級の運営の際に助言・指導を行っていますが、趣味などに偏りがちな講座が見受けられることが課題になっております。続きまして、2ページをお願いいたします。花と緑の環境美化コンクールを行っています。毎年、学校の部、地域の部、団体・職場の部、フラワーロードの部の各部門がございまして、合計24団体応募ありました。そのうち6団体を県のチャレンジ茨城県民運動に推進いたしまして、各応募団体に対しては、

## 様式第1号

花の苗や肥料など購入の助成をいたしました。今年度につきましては、既に開催は終わっております、こちらの6団体を県に推薦をいたしまして、このうち1団体がチャレンジ茨城県民運動の審査に進むことができ、8月に県から実際に花壇を見て頂いたところでございます。こちらの課題ですが、目標を上回る応募があるのですが、それに見合った審査体制が整っていないために、他市町村の基準を参考にしながら、なだらかな審査体制を構築していこうと考えております。他部署と実施している事業との連携や、効率的な周知方法について、今後、引き続き検討する必要があると考えています。引き続きまして、3ページをお願いいたします。生涯学習施設管理となっております。つくば市の市民研修センターと桜民家園の管理を挙げております。市民研修センターは、つくば市の北条の大池の近くにある施設ですが、社会福祉協議会で指定管理をいただいております。4月には桜祭りを開催したり、7月には理科実験、8月には怖い話を聞く夕べであったりとか、11月に利用団体の発表会など、その他、健康講座や子育て講座、交流者講座であったりとか、趣味の講座、各種講座の開催しております。さくら民家園では、お茶の会であったりとか、昔話のお話会だったりとか、社会科見学の利用をして頂いております。今年度利用者の目標数と致しましては、市民研修センターについては35,000人、桜民家園については7,000人の利用者を目指しております。こちらの課題ですが、やはり施設老朽化しております、修繕箇所が増加しておりますので、各施設とも予算を適切に確保しながら、修繕を考えております。桜民家園につきましては、利用者増をはかるために、各種イベント等に利用していただく必要があると考えております。

〔議長〕

引き続き、お願いします。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

## 様式第1号

4ページから6ページまでを青少年教育係より説明させていただきます。大きな目的は、青少年の健全育成事業を推進するため、未来のつくば市を担う青少年が健やかにたくましく成長できるよう関係団体と連携しながら、各事業を展開し目標を掲げまして、社会教育指導員5名と職員2名とともに活動を行いました。まず4ページを御覧ください。青少年育成事業についてです。平成30年度は74人のつくば市青少年相談員が中心になり、青少年の非行防止や青少年健全育成のための事業展開をしました。実績は、記載のとおりです。特に、広報誌「青少年だより」については、年2回、広報部会が中心になり、10月と3月に配布しております。また、青少年の健全育成を展開する団体に、補助金を交付しております。つくば市子ども会育成連合会4団体と青少年を育てるつくば市民の会の5団体に交付しております。資料中の取消線については、事業の見直しがあり、5ページに移行しております。つくば市子ども体験補助事業、青少年の居場所の開設、この指とまれ～企画実施については、5ページに掲載をいたしました。4ページの事業の目標に対する成果を青少年相談員のあいさつ声かけ運動としました。120回実施でき、挨拶する児童が増えてきているということで、報告を受けております。また、課題への対策としましては、社会環境浄化活動をはじめとします諸活動をさらに効果的に行うため、青少年相談員連絡協議総会終了後にフリーアナウンサーでもあり、会議の副議長であります鈴木もえみ氏に講演を依頼しまして、「子どもへの声の掛け方に関する学びについて」をテーマに講義を頂きました。続きまして、令和元年度の4ページの事業概要につきましては、昨年同様、青少年相談員が中心となりまして、事業を展開しております。今月8月に、まつりつくばの街頭キャンペーンにも参加していただき、啓発活動を行ったところです。また、補助金交付の団体であります、つくば市子ども会育成連合会については、本課で6月、羽賀翔一氏の講演会にも支援をいたしました。続きまして、平成30年度の5ページつくばサイエンス

ラボ事業、青少年体験事業についての説明をさせていただきます。目的は、つくば市の地域特性であります、科学都市を生かした体験活動を通じて、自然と科学に親しんでもらうことを目的に、3コースを企画しました。実績としては、Cコースの六斗の森とJAXAの計画予定していたものは、台風接近のため中止になりました。また、「この指と一まれ!」については、昨年度より社会教育指導員と共に企画をしました。市内在住・在学の中高生を対象に企画募集をし、青少年を中心とした地域交流、世代間交流の体験学習の実施を行い、子どもたち、中高生のやりたいこと、夢を実現するため支援に取り組みました。また、別紙の資料で、つくば学び舎3ページに写真が掲載してありますが、実施後に交流会を行いました。内容は、「ゴミ拾いがしたい」、「茶道を通して、外国人と一緒に交流がしたい」、「折り紙について一緒に交流をしたい」、「イラストも行いたい」という募集があり、青少年を育てるつくば市民の会の方と「家庭の日」絵画ポスターの展示会の時に一緒に行いました。同時に、さくら民家園も使い、折り紙とお茶の体験交流も行いました。外では、ゴミ拾いを行い、合同で「この指と一まれ!」のイベントで、実施いたしました。以上が昨年度の事業実績となります。事業の対策ということで、サイエンスラボですが、前年にコースを多くとの御意見をいただき、平成30年度は工科高校の学校側とで調整ができませんでした。しかし、今年度の令和元年度の事業につきましては、工科高校の御厚意で、一日、前半・後半のコース2回に分けて実施しました。以上が5ページの昨年度の事業の実績報告と令和元年度の事業概要となります。6ページについて説明いたします。つくば市成人の集い事業についてです。目的は、次世代のつくば市を担う、新成人の門出を祝う成人の集いを開催することを行う目的から市内の中学校の先生方から推薦により実行委員会を組織し、企画・運営を主体的に取り組み、5回行い、開催しました。平成30年度の実績は、平成31年1月13日つくばカピオで行いました。1,777名の参加を



いただきました。アトラクションは、ツインボーカルユニット「森と林」様にお願いをしました。保護者からも感動をいただき、「すごく良かった」ということでお声をいただいております。また、事業の課題への対策は、警備体制の強化実施・運営体制の強化、警察、消防団、また、つくば市青少年相談員に御依頼をし、協力いただき、円滑に開催することができました。教育局にも応援をかけ、職員も協力しました。そして、昨年度の3月に、成年年齢の引き下げを見据えてお話をさせていただきましたが、法務省や近隣市町村からも情報を収集しまして、只今、検討しております。令和元年度（2019年度）の概要としまして、こちら6ページになりますが、今年度もつくば市成人の集いは、開催に向けて今取り組んでいるところです。只今、実行委員第1回目が終わりました、第2回目を実施する予定です。また、今年度の成人の集いも式典を安全・円滑に進めるため、成人の実行委員と共に、企画をしているところです。

**〔議長〕**

それでは、担当課別に整理しましょう。社会教育係の資料1の1ページから3ページまでと資料2の1ページから3ページまでです。昨年度の実績と今年度について、一括して御質問・御意見を賜りたいと思います。

**〔委員〕**

花と緑の環境美化コンクールの事業の課題で、新たな審査体制を構築する必要があるということですが、説明していただけますか。

**〔生涯学習推進課・社会教育係〕**

新たな審査体制。現実問題としまして、職員だけで今年度は21か所を巡回しましたが、人数が少ないので、細部まで細かく見るのが難しい状況です。来年度は、御応募いただいた団体の中で、審査というより、お手伝いをしていただける方や巡回していただける方がいましたら、募集を募り、写真の撮影等をお手伝いいただけたらと考えております。

**〔委員〕**

どのくらいの日数がかかるかは分かりませんが、確かに職員だけでは大変でしょう。それから、花壇の良し悪しをみる目も必要でしょう。教員のOBを使ってもいいのではないかと思います。一生懸命花作りをしていた先生方が、大勢いると思います。現役の先生は、忙しくて出来ないので、OBに何人か委嘱すれば、一緒にやっていただけると思います。どうやって、その人を見つけるかは、OBの人達に聞けば分かると思います。学校の花壇で、上位の賞を取った先生方もおられます。そういう人を連れて来れば、やってくれると思います。県の審査レベルになると、教員がやっていて巡回しています。そういうことも考えて、職員だけではなくて、何日間ならいいよという人がいると思いますので、そういうことも考えて見てください。

**〔生涯学習推進課・社会教育係〕**

ありがとうございます。

**〔議長〕**

先程、申し上げることを忘れておりました。事務局から事前に文書で質問書が出ているとのことです。事前に、文書で質問を受けたことのお答えをお願いいたします。

**〔生涯学習推進課・社会教育係〕**

早寝早起き朝ごはん推進事業について、豊里中学校で大臣賞受賞しましたことに関して、活動内容と広報活動について事前に質問をいただいております。平成25年度から生徒達一人一人が充実した学校生活を送る上で、心身の健康について自己管理能力を定着させていく早寝早起き朝ごはんに取り組んでいるということです。運動・食事・睡眠などの基本的な生活習慣を確立することで、体力・競技力の向上のみならず、学力の向上にもつながっていくということで、ここの実践の生活運動の実践につなげていくために、各種活動に取り組んでい

くということで、食育の講演会や食育の講習会などを開催したそうです。他校への啓発ということで、豊里学園の小学校の他にも豊里地区内の保育所や幼稚園にも啓発活動を行っていたということです。

〔議長〕

よろしいですか。それでは、引き続き御質問・御意見はございますか。

〔委員〕

社会教育係だけでなく、生涯学習推進課全体に関して、ちょっと意見を述べさせていただきたいと思います。こちらの課の事業は、学校の先生方と一緒にやる事業がいくつもあると思います。数年前と大きく今、小学校・中学校が変わっていることは、やはり働き方改革という視点を非常に重視しなくてはいけない時代になっております。したがって、来年度事業を構築される時に、果たしてこの事業は続けた方が良いのか、それとももっと改良して学校の先生方の負担が少なくなるように直した方が良いのか、その辺りも是非、検討して頂ければと思います。場合によっては、学校の管理職や、実際にやっている現場の先生方から聞き取りをすとか、どれくらい、どの事業とは言いませんが、おそらくその事業を一生懸命やるということで、先生方が時間外勤務を相当しているものもあるのではないかと思います。働き方改革については、各学校でも言われていて、超過勤務時間を確実に毎月報告する時代になっています。こちらの方も御検討いただけたらと思います。

〔議長〕

御意見ということで、よろしいでしょうか。他にございますか。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

委員から5ページにつきまして、「つくばサイエンスラボAからCまでの内容を概要だけでも知りたいと思います」とのことで、御意見をいただきましたので、青少年教育係から説明させていただいてもよろしいでしょうか。昨年度の

つくばサイエンスラボAからCの3コースの概要ですが、Aコースは7月31日に行いました。内容としましては、つくば工科高校で楽しくロボットを学ぼうということで、定員40名を募集しまして行ったところです。実際は、40名のところ77名応募数がございまして、40名にさせていただいて、実施しました。また、Bコースにつきましては、8月4日に実施いたしました。こちらの内容としましては、科学実験教室、昆虫の感覚と行動の不思議ということで、講師としまして、東京大学先端科学技術研究センターの神崎先生をお招きしまして、蚕蛾の雄が雌を探す仕組みを調べようということで、御説明をいただきました。また、筋肉で信号のロボットを操縦するというので、ロボットの操縦も学びました。こちらの募集が51名とございましたが、40名ということにさせていただき、実施したところです。ただ、当日来られなかったということで、こちらの実績報告数には78名ということで掲載させていただきました。

〔議長〕

今のお話は、一括事前質問の御回答でございました。戻りまして、1ページから3ページまでで御意見・御意見ございましたら、お願いいたします。

〔委員〕

1ページ目の家庭教育セミナーだと思いますが、スーパーアスリーの卓球の平野美宇ちゃんのお母様の平野真理子さんをノバホールにお招きして、子育てと公開インタビューをさせていただきました。平野さんはスーパーアスリーの美宇ちゃんと普通のお子様と障害を持ったお子様の3人の个性的なお子様を育てていらっしゃるお話で、とても良かったです。あの様にネームバリューもあり、とても素晴らしい子育てをされている方、予算もあると思うのですが、2年に1回程度、計画をしていただけたら嬉しいと思います。実は行方市からお声掛け頂いて、ベストファーザー賞を頂いた杉村太陽さんが、子育てと家族愛についてお話をされました。杉浦太陽さんも300席が1日くらいで満席

になりました。行方市も小さいお子さんを連れてお父さんお母さんが参加されていまして。家庭教育と言うと、孤独なママと子どもが多いのですが、ビックネームの方でしっかりとしたお話をされる、地に足の着いたタレントさんの話をお父さんお母さんもお聞きになるという機会も、是非、何年かに1回、平野真理子さんの講演会素晴らしかったので、企画していただけたら嬉しいと思います。たくさんの方からの御要望のお声がありましたので、提案させていただきます。

**〔生涯学習推進課・参事〕**

昨年度は、急遽、平野選手のお母様が講演を行う上で、1時間の講演は無理だという講師の話がありましたので、じゃあどうしようかと思案して、テレビ版の「徹子の部屋」のように対談の形に取ろうかということになり、鈴木もえみ先生のお願ひした経緯がありまして、大変ありがとうございました。今、御指摘いただいた件ですが、NHKのテレビをつけていたら、たまたま平野選手のお母さん、卓球道場をNHKの取材しておりまして、三つ褒めて一つ叱るということも、その時もお話されておりまして。今、先生がおっしゃっているとおり、一番下のお子さんが、発達障害のお子さんがある、うちの道場は障害・年齢全てを超えて卓球をやっているというお話をされていて、1年前、この先生の話聞いたなと思いながらいたのですが、是非、門脇教育長指揮の下、社会力を保護者の方に育てていきたいと考え、今、私達の課で取り組んでいるのですが、それと合わせて、お話を頂いたように、有名な方を呼ぶのは、とても大きな経験だと思いますので、予算を活用して使っていきたいなと思っております。あと、先生が御指摘いただいた、父親の家庭教育への参加に関しては、県全体としても課題にされていることですが、実は今年、社会教育指導員大変頑張ってくれまして、乳児学級でお父さんの参加が多くありまして、育休でお母さんが休まれている、一緒にお父さんが来てくださる、大いにこれも市民のSNS

などを使って啓発して、父親への社会教育の参加を推進していきたいと思っております。

〔議長〕

他にございますか。

〔委員〕

筑波山地域ジオパーク推進協議会の高田です。最初に、今年の7月頃に筑波山地域ジオパークに、筑波山の山頂辺りで、小学生達を自然に触れさせる企画の御提案をいただき、私達の事務局と相談しましたがけれども、残念ながら、日程、それから対象が、かなり大勢の小学生ということでしたので、当日のスタッフニングができなくて、お断りしたことを申し訳ございません。基本的には、ジオパーク推進協議会は、つくば市に本部がありますが、少人数で運営をしております。あとは、市民とガイドなど、市民参画の形で対応しますので、短期間に日程とかを指定されると、中々、大変です。ですから、来年度に、今回、御提案いただきましたような内容を踏まえて、事務局とそれから、私達市民が一緒に企画を練って、逆に、こちらの方から御提案できることは可能でしょうか。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

はい。

〔委員〕

実はですね、私達筑波山地域ジオパークは8月の山の日の週に、今年で4回目になりますが、筑波山臨時ビジターセンターを開催、県の自然環境課とミュージアムパーク茨城県自然博物館の主催、そして協力は私達ジオパーク推進協議会です。その運営は、県と推進協議会のスタッフ、市民など、それから筑波山サポーターという県のボランティア、私もその一人ですが、スタッフニングには対応できると思います。展示内容には、筑波山の例えば動植物の標本、それからジオパークということで石の標本、それから、ショートガイドとって、

山頂付近を案内して、実際に自然に触れていただく。その中で、今年行ったことは、私はガイドとしても担当したのですが、SDGs15番「陸の豊かさも守ろう」として、筑波山のブナに地球温暖化の影響がある話をしました。そういった内容にしたいと思ひまして、来年に向けて、今年のうちには詰めさせていただき、是非、実現したいと思ひますが、よろしいでしょうか。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

ありがとうございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

〔議長〕

他にございますか。

〔委員〕

家庭教育支援事業について、昨年度までの予算額が決算で約2500万円、それに対して今年度の予算額が500万円となっております。これは何か予算の積算方法や、あるいは事業の内容等が大幅に変更になって、これだけ予算額が変化したのでしょうか。その辺りについて教えてください。

〔生涯学習推進課長〕

予算の組み換えをさせていただいております。報償費の組み換えをさせていただいております。本来ここにあった報償費を違う部門に事業全体で使えるために移動してありますので、額が減っているということでございます。事業自体の減りではなく、事業自体の予算は取れているということでございます。

〔委員〕

生涯学習の推進に対して、これまでいろいろな事業を御紹介していただいている中で、社会教育指導員の役割がかなり多岐にわたっているなという印象を受けました。今年度、社会教育指導員も若干人数が減っているということを聞いていますが、社会教育指導員について、今後、どういう役割として位置付けていくのか、現時点の状況を含めて少し教えていただけたらと思ひます。

**〔生涯学習推進課長〕**

以前、社会教育指導員は、交流センター13か所に1名ずつ配置をしまして、家庭教育事業に特化してしまったということがありました。今年度、本課と一緒に事業をやりたいということで、本課に来ていただきました。その際に、予算上の問題等々もございまして、若干人数を減らさせていただきました。様々な事業展開に専門的な知識や経験を持つ方が必要であるということで、単に家庭教育のみに従事しているのは、非常にもったいないであろうということを考えまして、事業として参加していただいています。現在は、社会教育部門、青少年教育部門そして生涯学習部門に配置をさせていただき、幅広い経験を活かした事業を展開していく、講義をしていく、または、講座をもっていくというような形に変えさせていただきます。

**〔生涯学習推進課・参事〕**

補足させていただきます。今、課長からも指導員の位置づけについてお話がございましたけれども、つくば市の指導員は公募で応募して来てくれております。今年、昨年と係を社会教育の特定分野に準じて班編成をいたしました。指導員さん、すごい力を発揮してくれています。今までは、課長が今お話申し上げたように、家庭教育中心でしたけれども、青少年教育であったり、家庭教育を推奨して、その中で父親の家庭教育への参加の促進ができていたり、すごく私は今そういう指導員の方と一緒に仕事ができていることを誇りに思っておりますし、これからの位置づけとしては、社会教育の専門職として各分野、様々な特定分野に関わっていただけたらということで、資質の向上を図りたいと思っています。

**〔委員〕**

社会教育指導員は、以前は交流センターに配置されておりました。交流センターは、今は市民部の管轄です。そういう意味では、社会教育の専門職的な役割



を果たしているということで、研修体制も含めて、力量形成、それから、社会教育指導員、現在は、単年度の嘱託員ですが、雇用形態等を含めて、少し社会教育指導員の位置づけあるいは雇用の在り方も引き続き検討していただけたらと思います。

〔議長〕

御要望ということで、ありがとうございます。他にございますか。

〔委員〕

いくつかあります。皆様もお聞きしているところで、家庭教育支援事業です。まず1点は、小学校では重要なところで、聞きたいのは各社会教育指導員の技術レベルとか、指導方法に格差はあるのか、もしくはマニュアルがあるのかというところです。つくば市は端から中心まで幅広いもので、学校によって色々な特徴があり、もう少しこうしてもらえた方が良いのではないかと思う所もありますので、後で教えていただきたいです。先程、委員がお話したように、格差もあると思いますが、共有した情報をイベント形式でやっていただいて、さらに推進というか同意ということをお願いしたいと思います。その他の情報も伝わっていないものが多いので、もし素敵な事業がありましたら、教えていただき、今後、私共PTAも含めて共有していきたいと思っています。近年PTAの存在意義も問われていますので、勿論、単体での各地域の対応も必要かと思うのですが、全体で44校もあるとまとまらず、格差もありますので、私共も悩むところですが、こういう機会に学校へ情報伝達をしたり、色々なことができたらという思いもあって、意見としてお伝えしたいと思いました。

〔議長〕

御意見ということでよろしいでしょうか。他にお答えすることはありますか。

〔生涯学習推進課・参事〕

御質問は3点あったと思うのですが1つ。各学校での家庭教育学級の指導に

については、マニュアルというか、担当指導員が関わる上で、これとこれとこれを抑えようということで、検討を内部でした上で、先生方あるいは学級生に当たっております。なお、今年については、学校の代表の先生と学級生、保護者の方ですね、代表の方を集めて合同説明会を開催して家庭教育学級の立案をスタートいたしました。そちらは、例年と変えて家庭教育の充実を図ろうとしているところです。でこぼこしない、教育はどこも同じことが行われるべきですので、保護者の方の対応もそのようにしていきたいということが1つ。3つ目、素晴らしい機会があればということですが、講演会の宣伝になってしまいますけれども、今年1回目は10月6日に性的マイノリティー、子ども達の世界で課題になっている内容でございます。これに焦点をあてて、実際に性転換手術をされた方を講師に迎えて、講演会を開催いたします。受講生、小学校高学年、保護者の方に聞いていただけたらと思います。こちらは学校を通じて御案内しております。今後とも御協力よろしく申し上げます。

〔議長〕

よろしいですか。どうぞ。

〔委員〕

豊里中学校の早寝早起き朝ごはん推進校事業は、多分、独自に中学校さんが文科省か何かの事業に手を挙げて、確か始めた事業だと思います。私は別の団体にボランティアもやっていましたが、早寝早起き朝ごはんの事業は、食生活改善推進協会の豊里支部で調理などの御協力をさせていただいて、推進いたしました。ですから、これは多分、こちらの事業ではなく、独自に入手したものでないでしょうか。

〔生涯学習推進課・参事〕

豊里中学校、昨年、大変素晴らしい成果を収めていただいた事業については、実はこれは文科省から県の当時ありました、就学前・家庭教育推進室というセ

## 様式第1号

クシオンを通して、全市町村に募集をかけられました。私の方から、市内の中学校全校、義務教育学校に流したところ、先程、係長から話がありましたように、豊里中学校さんの従前の取り組みがありましたので、その下地を生かして、研究推進をしてみたいということで、手を挙げていただきました。委員も御協力いただいたということで、私も実は、豊里中学校で研究には推進委員として関わっておりましたので、委員が夏の調理実習に御協力いただいた件については、御報告頂いております。学校の方には、先程の委員の御意見にもありましたけれども、こういうことを取り組んでいただければということをお県の方も流してきてくださっていますので、極力、学校へも情報を流しております。ただ、学校の行事の関係であるとか、様々な理由や事情はあると思いますし、その中でなかなかできないこともあると思いますけれども、情報としては今後も発信をしていきたいと思っております。

### 〔議長〕

4ページ、6ページについて御意見などございましたらどうぞ。

### 〔委員〕

成年年齢を18歳に引き下げる民法の改正は、施行が2020年の4月1日だと思います。従いまして、数年後に成人式をどうするかということになると思うのですが、今の段階で情報収集の結果、茨城県内の市町村または全国的において、どのような傾向にあるのか、教えていただけたらと思います。

### 〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

御回答させていただきます。今、成年年齢引き下げを見据えました環境整備に関する会議が法務省の分科会で設置しております。前回の会議でも話させていただきましたが、現在では第6回分科会で会議を行っておりまして、7月29日に成年年齢引き下げについて、ヒアリングを行っております。大分県の国後市では19歳の8月15日に開催するということが表明されています。また、県内

については、土浦市は20歳で実施するという事で意向を考えており、表明はされてはいませんが、HPに掲載されておりました。また、行方市も20歳で検討中であり、情報収集をしているところです。

〔委員〕

我々、高校の現場からしますと、18歳というと高校3年生で、この時期、1月に成人式があると、いわゆるセンター試験に代わる大学入学共通テストがその1週間後ということになりますので、おそらくそれを受験する高校3年生達は、出席しないのではないかと心配しています。これから、色々な審議が行われていくものと思われませんが、よろしく願いいたします。

〔議長〕

これは大きな問題になっておりました。他にございますか。

〔委員〕

4ページのあいさつ声掛け運動は回数120回となっています。カウント方法はどのようなのでしょうか。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

120回という目標を提示しております。数は青少年相談員さんが、6支部に分かれています。各支部に20回程度、会議を開催して決定しております。各支部20回の目標数値×6支部ということで、120回を設置しております。

〔委員〕

学校で行っているマナーアップキャンペーンとは、また違うのでしょうか。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

また別になります。ただ、マナーアップキャンペーンに盛り込んでいる支部もございます。カウントしているところもございます。

〔委員〕

マナーアップキャンペーンは、年に2回ぐらいしかやってないと思っていた

のですが、そういう学校と同じ時期にもやって、カウントしているのかなと思いましたので、年に2回やることに一体どのくらいの意味があるのかなと感じていました。そのマナーアップキャンペーンに関して、実際、全然、挨拶のできない子どもが多くて、これは意味があるのかなと思うところがありましたので、挨拶が出来る子どもも増えているとの報告もあるのですが、本当に全ての学校で、それがちゃんと増えているのかなと疑問に思った点があります。それと、もうまく見直しができたら良いかなというのが意見です。5ページですが、青少年の居場所の提供について書いてあるのですが、先程、図書館の所でもお話ししたのですが、アイアイモールとつくばセンタービル間の空間を是非、使ったらどうかと思っていて、勉強するスペースが非常に少ないと先程も図書館の方もおっしゃっていたのですが、あちらの一角を勉強部屋に使ったらどうかと思います。また、議会でも提案しましたが、つくばセンタービルやアイアイモールをこれから再編するということもありますので、是非、あちらを活用して欲しいと思います。それと、ライブ演劇などができるような部屋を作ることも、青少年の居場所を作る上でも、すごく大事だと思います。作る事で子ども達が集まって来ている、定期的集まる場所になっていて、非常に活用されているという話を聞いているので、ある地域では結構、不良と言われる学校の子供達が、そこでライブを始めて、そういった子ども達が、グーンと減ったという報告などもあつたりしますので、それがつくばでは、いるかないかの話は別としても、定期的に中心市街地に集まってくる子ども達を作るのにも有効かなと思っています。是非、生涯学習推進課の担当の中でも、あちらの地区を活用していただけることも、検討していただけたらと思います。提案なので、皆様の意見があつたら頂きたいと思っています。

〔議長〕

御意見・御要望ということで、よろしいですか。何かお答えいただけること

はありますか。

〔生涯学習推進課長〕

委員のお言葉を御意見としていただきたいと思います。中々、整備されている所をその後、どのように活用するかが見えて来ていないので、担当部署もいろいろあるかと思しますので、検討していきたいと思えます。

〔議長〕

ありがとうございました。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

先程、お話すれば良かったのですが、令和元年度ということで、もう1点、御質問をいただいておりますので、そちらお話していただいてもよろしいでしょうか。令和元年度の4ページに掲載しております「青少年健全育成事業で、今一番必要なのは、スマホ利用の啓発かなと思えますが」と御意見をいただいておりますので、こちらの回答をさせていただきます。1枚のカラーチラシを配布しましたが、各市内の小中学校へフィルタリングについてのチラシを県から頂いておりますので、こちらを配布し、啓発しているところでございます。

〔議長〕

他にございますか。

〔委員〕

今、マスコミでは、8月31日と9月1日が子どもの自殺が多いという日ということで、大きく取り上げられています。心配されている2日間ではあるのですが、実は、隠れ貧困といわれる子ども達は、つくば市にあまりいないではないかと思っておりましたが、結構おります。育児放棄のネグレストのお子様や、貧困のお子様は無料の学習、塾にも行けないということで、無料の学習支援をしている所や、夕食を作って食べていただくボランティア団体があります。私は2か所でお手伝いをさせていただいていますが、この間も50個ハンバーグを

作りました。隠れ貧困や辛い思いをしている子ども達に青少年育成事業で、何か育成事業などでフォローされていることはあるのでしょうか。

〔生涯学習推進課長〕

それに関しましては、既につくば市でも動きがあります。部署が異なりますが、実際に実施されております。学校と連携しまして、そういう家庭に関しましては、お誘いはしているところです。生涯学習推進課では、実際に対応していませんが、別の部署で対応しております。

〔委員〕

どこの部署でしょうか。

〔生涯学習推進課長〕

社会福祉課の子ども未来室で実施しています。

〔委員〕

ありがとうございました。

〔議長〕

他にございますか。長時間になりましたが、私は御意見が中身のあるものであれば、遮る問題ではないと思っております。私は、今までの御発言に対して、他の議員さんが頷いていらっしゃいます。そういうことは、同意であるということ、重複してはいけないということで、お汲み取りを頂きたいと思えます。事業の皆様は、その貴重な御意見をベースにさせていただいて、反映していただくということで、御理解を頂きたいと思えます。ここで議事については、終わらせていただきます。委員さん達も一生懸命、御意見を出していただき、ありがとうございました。それでは、引き続きまして、その他に入らせていただきます。事務局より何かございますか。

〔生涯学習推進課・社会教育係〕

本日の資料の中に、令和元年度社会教育委員研修の御案内という文書を同封

させていただきました。10月8日火曜日に常総市の生涯学習センターで開催される予定となっております。出席の御意向のある委員さんがおられましたら、別紙の様式でFAXまたはお電話で御連絡をいただけたらと思います。

〔議長〕

他に事務局から何かございますか。委員の皆様、何かございますか。それでは、以上で議案は全て終了しました。議長を降りさせていただきます。

## 6. 閉会

〔生涯学習推進課長〕

議長、ありがとうございました。長い時間をかけて御審議いただいた点、大変、貴重な御意見だと思っております。その意見を真剣に事業に展開させていただきたいと思っております。先程もお話に出ましたが、成人式の年齢の引き下げについては、以前も御意見をいただきました。次回には、こちらを教育委員会から諮問をいただき、この会で答申を出していただくように、段取りを踏まえていきたいと思っておりますので、御承知置きをいただけたらと思います。長い時間、ありがとうございました。閉会させていただきます。



様式第 1 号

令和元年度（2019 年度）  
第 1 回つくば市社会教育委員会議  
平成 30 年度 事業実績報告

日 時 令和元年（2019 年）8 月 30 日（金）  
午後 2 時から  
場 所 つくば市役所 2 階 職員研修室

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 係        | 社会教育係                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 事業名    | 家庭教育支援事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 予算額    | 27,017 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 決算額      | 24,995 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 目的・概要  | <p>家庭教育の推進のために社会教育指導員を配置し、幼稚園や小・中学校での家庭教育学級において、親としての資質の向上を図るための事業を実施する。また、乳幼児期の家庭教育の充実のため、乳幼児家庭教育学級を市内10か所に設け、運営をしている。</p> <p>家庭教育講演会を開催し、学級の枠を超えた学習機会を設ける。</p> <p>小中学校の就学時健診や入学説明会において家庭教育セミナーを開催し、家庭教育に関する学習機会の拡充を図る。</p> <p>また、本年度は早寝早起き朝ごはん推進校事業に豊里中学校が受託しており、保護者や生徒対象の講演会等を開催し、基本的生活習慣の定着を図る。</p> | 事業実績     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育学級（70学級、学級生数12,158人）を開設<br/>参加者数17,997人</li> <li>・家庭教育講演会の開催（全3回、参加者数779人）16人の社会教育指導員により、家庭教育学級の運営に際し助言・指導を行った。</li> <li>・家庭教育セミナーの実施<br/>幼稚園15（354名）、小学校27（1640名）、<br/>中学校11（1585名）義務教育学校4（700名）参加</li> <li>・早寝早起き朝ごはん推進校事業<br/>豊里中学校：文部科学大臣賞受賞（3月）</li> </ul> |
| 今年度の目標 | 家庭教育学級参加者数：20,500人                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 目標に対する成果 | <p>参加者が自ら学級運営に参加し、活動を通じて仲間づくりや家庭での課題等を話し合ったり、講師を招いての講演会・学習会を通じて家庭での教育が原点であることを再確認できたほか、学級運営に関わった市民の成長の場につながった。</p> <p>社会教育指導員の助言・指導により、家庭教育学級の円滑な運営が行われた。家庭教育学級参加者数：17,997人</p>                                                                                                                             |
| 事業の課題  | 家庭教育学級の運営に際し、助言・指導を行っているが、趣味や交流に偏りがちな講座が見受けられる。                                                                                                                                                                                                                                                         | 課題への対策   | <p>家庭教育講座の柱となる学びの6つの柱を一部変更し、趣味や交流に偏りがちな講座に対しては社会教育指導員を通じて助言・指導を行い、改善が見られた。</p>                                                                                                                                                                                                                              |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 係        | 社会教育係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 花と緑の環境美化コンクール                                                                                                                                                                                                                                                                                        |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 予算額    | 256 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 決算額      | 197 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目的・概要  | <p>市民の環境に対する意識を高めるため、「チャレンジいばらき県民運動」(旧：大好きいばらき県民会議)の主催する花と緑の環境美化コンクール参加団体を学校、地域、職場などから募集し、市から県民運動に花壇を推薦する。</p> <p>○募集期間：6月上旬～7月2日</p> <p>今年度は応募総数24団体のうち、フラワーロードの部1団体、団体の部2団体、学校の部3団体、計6団体を「チャレンジいばらき県民運動」の中央審査に推薦。<br/>(平成28年度は、つくば市森の里自治会が「大好きいばらき県民会議理事長賞」を、つくば市立荃崎中学校が「茨城県造園建設業協会会長賞」を受賞した。)</p> | 事業実績     | <p>学校の部6団体、地域の部14団体、団体・職場の部2団体、フラワーロードの部2団体、合計24団体の応募があり、市審査の結果6団体を「チャレンジいばらき県民運動」に推薦した。また、応募団体に対し、花苗や肥料などの購入を助成した。</p> <p>平成30年実施状況<br/>6月 各団体、学校に応募開始<br/>7月 市審査の上、6団体を県民会議に推薦※<br/>8月 県民会議による一次(書類)審査(つくば市から推薦した6団体は落選)<br/>※(推薦団体)<br/>地域の部：なし<br/>学校の部：つくば市立豊里中学校、つくば市立荃崎中学校、つくば市立二の宮小学校<br/>団体・職場の部：館笠サロン会、NPO つくばアーバンガーデニングコミュニティガーデン花仲間<br/>フラワーロードの部：つくば道花の会</p> |
| 今年度の目標 | <p>応募者数12団体<br/>(参考：平成30年度実績 24団体)</p>                                                                                                                                                                                                                                                               | 目標に対する成果 | <p>ウエルカムフラワーの参加団体に対する周知活動の結果、応募団体が昨年度よりも8団体増加し、地域活動の活性化を図ることができた。<br/>平成30年度応募者数：24団体(平成29年度応募者数：16団体)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 事業の課題  | <p>目標を上回る応募があるが、それに見合った審査体制が十分に整っていないため、応募数の多い他市町村の事例を参考にしながら、新たな審査体制を構築する必要がある。<br/>他部署で実施している事業との連携、及び効率的な周知方法について検討する必要がある。</p>                                                                                                                                                                   | 課題への対策   | <p>これまで実施していた周知方法に加え、今年度から新たにウエルカムフラワーCityつくば参加団体を対象とした周知を実施したことで、参加団体が増加した。<br/>今後も他部署で実施している事業との連携及び効率的な周知方法について検討していく。</p>                                                                                                                                                                                                                                             |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|             |                                                                                                                                                                                                  |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課         | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                          | 係        | 社会教育係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 事業名         | 生涯学習施設管理                                                                                                                                                                                         |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 予算額         | 26,460 千円                                                                                                                                                                                        | 決算額      | 26,113 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <b>事業概要</b> |                                                                                                                                                                                                  |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 目的・概要       | <p>生涯学習社会の実現に寄与するため、つくば市市民研修センター（北条）の指定管理を行う。また、郷土に対する理解、伝統文化の継承などを目的として、古民家を有するさくら民家園（中央公園）の維持管理を行う。</p> <p>市民研修センターにおいては、利用団体合同発表会、夏休み子どもイベントなど多種多様なイベントを実施。さくら民家園においては、2～3月にかけてひな飾りを展示する。</p> | 事業実績     | <p>○市民研修センター</p> <p>4月1日 さくらまつり</p> <p>7月22日 おもしろ理科実験</p> <p>8月10日 コワナツ～怖い話を聞く夏の夕べ～</p> <p>10月21日 利用団体合同発表会</p> <p>その他、健康講座、子育て講座、高齢者講座、趣味講座、伝承継承講座など各種講座を開催。</p> <p>○さくら民家園</p> <p>お茶会、昔話のお話会、小学校社会科見学などで利用された。</p>                                                                                                                                        |
| 今年度の目標      | <p>市民研修センター利用者数 35,000人（昨年度33,729人）</p> <p>さくら民家園利用者数 7,000人（昨年度6,522人）</p> <p>指定管理施設では各種講座、イベント等を実施</p>                                                                                         | 目標に対する成果 | <p>（市民研修センター）施設利用者から好評を得ている。従前と同じ法人が指定管理者となっているため、施設の設置目的や特徴を熟知しており、職員等の変更もないことから、これまでと同様の施設運営と利用者サービスを行うことができ、社会教育・生涯学習の拠点として目的を達成することができた。講座、イベント等の実施により利用者の増加を図るとともに、継続的な利用を促進していく。市民研修センター利用者数 31,615人（さくら民家園）建物内部まで一般開放、見学自由とすることで、来園者につくば地方の伝統的な農家住宅の佇まいや構造を学ぶ機会を提供することができた。</p> <p>業務委託等により、清掃や植栽管理、法定点検等を行うことにより、施設の適切な管理ができた。さくら民家園利用者数 7,009人</p> |
| 事業の課題       | <p>（市民研修センター）施設の老朽化により修繕箇所が増加している。また、利用料免除による利用の増加により、利用者が増加しても施設の収入に結びつかない状態となっている。</p> <p>（さくら民家園）差茅や葺き替え等の定期的なメンテナンスが必要となるため、今後において中長期的な計画の立案が必要となる。</p>                                      | 課題への対策   | <p>（市民研修センター）施設の修繕については優先度の高いものから修繕を進め、併せて来年度予算にも必要額を計上した。</p> <p>（さくら民家園）茅葺屋根のメンテナンスとして差茅を行った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                         |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 係        | 青少年教育係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業名    | 青少年育成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 予算額    | 8,400 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 決算額      | 6,835 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目的・概要  | <p>○74人のつくば市青少年相談員が中心となり青少年の非行防止や青少年健全育成のための事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成に協力する店登録活動（11月～12月実施）</li> <li>・学校訪問（6月～7月実施）<br/>市内小・中学校及び高校を訪問</li> <li>・あいさつ・声かけ運動（通年）<br/>市内小・中学校及び高校において実施</li> <li>・青少年健全育成の啓発活動<br/>薬物防止ヤング街頭キャンペーンへの参加</li> </ul> <p><del>○青少年を中心とした地域交流・多世代間交流の実施や、青少年の場所を提供する。</del></p> <p><del>—青少年の居場所の開設</del></p> <p><del>—「この指とまれ！」企画—実施—</del></p> <p>○青少年の健全育成を展開する団体に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金交付<br/>つくば市子ども会育成連合会<br/>青少年を育てるつくば市民の会</li> <li><del>つくば市子ども体験事業補助金</del></li> </ul> | 事業実績     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○青少年相談員の活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ・声かけ運動（120回）</li> <li>・図書等自動販売機の立入調査（3月14日実施）</li> <li>・学校訪問（34校）<br/>学校の状況や要望の把握</li> <li>・まつりつくばでの啓発活動（8月25日・26日）</li> <li>・薬物防止ヤング街頭キャンペーンへの参加</li> <li>・地区巡回パトロール</li> <li>・「青少年の健全育成に協力する店」訪問登録活動（43店舗）</li> </ul> </li> <li>・広報誌「相談員だより」年2回発行</li> </ul> <p>○補助金交付事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市子ども会育成連合会 4団体</li> <li>青少年を育てるつくば市民の会 5団体</li> </ul> |
| 今年度の目標 | <p>あいさつ・声かけ運動実施数：120回</p> <p>青少年の健全育成に協力する店舗数（累計）：450件</p> <p><del>中学生・高校生自身がやりたいこと、興味があること、実現したいことを企画募集し、企画実現に向けて活動することで、自己肯定感を育み、社会力の育成につなげる。</del></p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 目標に対する成果 | <p>あいさつ・声かけ運動を目標としていた120回実施し、あいさつをする児童が増えている。</p> <p>訪問活動実施店舗について、累計434店舗、うち新規の登録は7店舗で目標達成はできなかったが、青少年健全育成に意識を高めることができた。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事業の課題  | <p>青少年への声かけや社会環境浄化活動をはじめとする諸活動をさらに効果的に行うために、研修を実施する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 課題への対策   | <p>青少年相談員が、青少年への声かけや社会環境浄化活動をはじめとする諸活動をさらに効果的に行うために、研修を実施したほか、関係機関と連携を図った。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 係        | 青少年教育係                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業名    | つくばサイエンスラボ事業（青少年体験学習事業）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 予算額    | 1,103 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 決算額      | 1,335 千円                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 目的・概要  | <p>○つくば市の地域特性である科学と自然を活かした体験活動を通じて、子どもたちに自然と科学に親しんでもらうことを目的として開催する。</p> <p>期日：7月31日(火)、8月4日(土)、8月9日(木)</p> <p>対象：つくば市の小学4年生から9年生</p> <p>協力団体：つくば工科高等学校、東京大学先端科学技術研究センター、六斗わくわく農園、JAXA</p> <p>○青少年を中心とした地域交流・多世代間交流の実施や、青少年の場所を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の居場所の開設</li> <li>・「この指と一まれ！」企画・実施</li> </ul> <p>○子ども体験事業補助金交付</p> | 事業実績     | <p>○「つくばサイエンスラボ」</p> <p>Aコース・7月31日(火) 40人</p> <p>Bコース・8月4日(土) 38人</p> <p>Cコース・8月9日(木) 一人</p> <p>(台風接近のため中止)</p> <p>合計参加者数：78人</p> <p>○青少年の居場所・「この指と一まれ！」事業</p> <p>青少年の居場所利用者数 2,959人</p> <p>「この指と一まれ！」 5企画 参加者 173人</p> <p>(ごみ拾い・お茶・折り紙・イラスト・筋トレ)</p> <p>○子ども体験事業補助金 16団体(交付件数20件)</p> |
| 今年度の目標 | <p>多くの参加者を受け入れられるよう対象者を拡充する。</p> <p>科学技術に造詣が深い市民を講師やボランティアとして活用し、市民協働による生涯学習の推進を図る。</p> <p>中学生・高校生自身がやりたいこと、興味があること、実現したいことを企画募集し、企画実現に向けて活動することで、自己肯定感を育み、社会力の育成につなげる。</p>                                                                                                                                                                          | 目標に対する成果 | <p>従前、TX沿線在住の4年生から6年生を対象としていたが、つくば市在住の4年生から9年生としたことで、多くの方が参加可能となった。</p> <p>平成30年度から実施した「この指と一まれ！」事業では、企画者16人、ボランティア10人で企画を実現させた結果、「人と人がつながり社会をつくる力」の育成を推進できた。</p>                                                                                                                      |
| 事業の課題  | <p>夏休み期間を利用して実施するため、熱中症対策、雨天時等の対策が必要である。また、3コースで実施したが申込数はどのコースでも多く抽選となってしまったので、参加日の枠を午前・午後に広げたりなどの調整が必要。</p>                                                                                                                                                                                                                                         | 課題への対策   | <p>より多くの子供たちに体験機会を提供するため、親子コースを廃止し調整した。また、中止となったコースの対応では、関係各所及び参加者への連絡を的確かつ迅速に行うことができ、安全対策特に熱中症対策については、事前に現地踏査をして危険箇所等がないか確認をし、安全に実施できるよう対策をした。</p>                                                                                                                                    |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                               | 係        | 青少年教育係                                                                                                                                                                                                        |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | つくば市成人の集い事業                                                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                                               |
| 予算額    | 4,338 千円                                                                                                                                                                                                                              | 決算額      | 4,147 千円                                                                                                                                                                                                      |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                       | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                               |
| 目的・概要  | <p>次世代のつくば市を担う新成人の門出を祝う成人の集いを開催する。</p> <p>市内中学校からの推薦による実行委員会を組織し、企画・運営など主体的に取り組む。</p> <p>○主催 つくば市・つくば市成人の集い実行委員会</p> <p>○期日 平成31年(2019年)1月13日(日)</p> <p>○会場 つくばカピオ アリーナ</p> <p>○該当者 平成10年(1998年)4月2日～平成11年(1999年)4月1日生まれの方約3,000人</p> | 事業実績     | <p>○期日 平成31年(2019年)1月13日(日)</p> <p>○会場 つくばカピオ</p> <p>○該当者 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれの方2,764人(10月31日現在の住基台帳データで外国人含む)</p> <p>○参加者 1,777人</p> <p>○式典開始 11時</p> <p>○アトラクション 森と林(ツインボーカルユニット)</p> <p>○式典終了 11時40分</p> |
| 今年度の目標 | 参加者数：1,500人                                                                                                                                                                                                                           | 目標に対する成果 | <p>参加者数 男 906人・女 871人 計 1,777人(昨年 1,727人)</p> <p>参加率 64.3%(昨年 62.3%)</p> <p>社会の一員としての自覚と責任感を醸成する機会となった。</p>                                                                                                   |
| 事業の課題  | <p>・式典を円滑に進行すること。</p> <p>・昨年、県内最多の成人者数となり、今後の開催場所の検討が必要となる。</p> <p>・成年年齢引下げ等を見据え、必要な情報を収集し、企画・実施に向けた開催について検討する必要がある。</p>                                                                                                              | 課題への対策   | <p>・警備体制の強化、実施・運営体制の強化、警察の協力依頼、外部団体、青少年団体等の協力依頼、職員応援依頼を継続していく。</p> <p>・成年年齢(18歳)の引下げを見据え、社会教育委員会議等で成人の集いのあり方について検討を進めた。</p>                                                                                   |



平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

| 担当課    | 中央図書館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 係        | 管理係、サービス係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 図書館運営に要する事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 予算額    | 63,072 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 決算額      | 61,544 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 目的・概要  | <p>1 各種図書館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験<br/>8年生を対象とした事業</li> <li>・ジュニア図書館員<br/>4, 5, 6年生を対象とした事業</li> <li>・学校訪問ブックトーク<br/>小中学校, 義務教育学校を訪問し, 本を紹介する事業</li> <li>・インターンシップの受入<br/>図書館勤務を志す大学生を対象とした事業</li> <li>・ファーストブック講座<br/>子育てに絵本を活用するきっかけをつくる事業</li> <li>・図書リサイクル<br/>不用になった図書を市内公共施設や市民に還元する事業</li> <li>・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」7,000部(年2回)及び「こどもヨモッカ」7,000部(年2回)の発行</li> </ul> <p>2 図書館協議会, 図書館ボランティア活動</p> <p>3 図書備品</p> <p>4 図書館懇話会</p> | 事業実績     | <p>1 各種図書館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場体験(8年生対象)<br/>7校 23人参加(H29年度 8校30人)</li> <li>・ジュニア図書館員(4,5,6年生対象)<br/>参加者 51名(H29年度 87名)</li> <li>・学校訪問ブックトーク(4年生, 7年生対象)<br/>小学校29校, 中学校9校(H29年度 小学校33校, 中学校8校)</li> <li>・ファーストブック講座<br/>3月10日 18名参加, 3月16日 25名参加</li> <li>・図書リサイクル<br/>不用になった図書を市民に提供する事業<br/>2月15日~17日及び19日に実施し, 10,772冊配布(H29年度 9,321冊配布)</li> <li>・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」8月と2月の年2回,<br/>「こどもヨモッカ」7月と12月の年2回発行<br/>(H29年度「ヨモッカ」2回「こどもヨモッカ」2回)</li> </ul> <p>2 図書館協議会(8月, 1月開催)</p> <p>3 図書館ボランティア活動(142名登録, 9つのボランティアに分かれた活動)</p> <p>4 図書備品 図書資料, 視聴覚資料等の選定及び購入</p> <p>5 図書館懇話会(平成30年度懇話会開催回数: 5回)</p> <p>これからのつくば市立図書館のあり方について, 広く意見を聴くため開催した。<br/>令和元年10月に教育長に提言書を提出することを予定し, 引き続き協議を進めている。</p> |
| 今年度の目標 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問ブックトーク事業の推進</li> <li>・読書推進事業の実施</li> <li>・図書館事業の積極的なPR</li> <li>・自動車図書館運行事業の充実</li> <li>・図書返却事業の充実</li> <li>・学校図書館支援事業の推進</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                             | 目標に対する成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と連携し, 読書推進が図られた。</li> <li>・読書推進及び図書館の利用促進が図られた。</li> <li>・図書館が実施している各種事業や運営方針などを広報することにより, 図書館に対する理解を深め, 利用の促進及び, 読書活動の推進が図れた。</li> <li>・図書館に来館することが難しい方へ図書館サービスを提供することができた。</li> <li>・市内各所で図書を返却できるようにすることで, 利用者の利便性が向上した。</li> <li>・学校及び学校図書館と連携した事業を行い, 社会教育及び学校図書館の質の向上に寄与した。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業の課題  | <p>「市民に愛される図書館を作るための多世代多分野の代表からなるプロジェクトを開始する」という市長公約に基き, 図書館懇話会を開催し, これからのつくば市立図書館のあり方について検討していく中で, クレオ跡地の利活用の方向性により大きな影響を受ける可能性がある。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 課題への対策   | <p>クレオ跡地への図書館設置はなくなったため, 図書館懇話会としては, 現在ある図書館資源を活用して市民に愛される図書館となるための方策を提言書としてとりまとめることとした。平成30年度は5回開催し協議を行った。提言書については, 令和元年10月を目途に教育長へ提出する予定である。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

| 担当課    | 中央図書館                                                                                                                                                                                                                                                      | 係        | 管理係                                                                                                                                                                                                             |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | オンライン地域交流センター図書室運営に要する事業                                                                                                                                                                                                                                   |          |                                                                                                                                                                                                                 |
| 予算額    | 34,430 千円                                                                                                                                                                                                                                                  | 決算額      | 34,225 千円                                                                                                                                                                                                       |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                            | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                 |
| 目的・概要  | <p>オンライン化されている地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館が委託することによって中央図書館と4箇所（谷田部・筑波・小野川・荃崎）の交流センター図書室との連携強化を図り、円滑な運営と地域図書館サービスの向上に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 交流センター図書室の雑誌・新聞等の購入</li> <li>・ 4 交流センター図書室運営業務委託</li> <li>・ 4 交流センター図書室図書備品購入</li> </ul> | 事業実績     | <p>開館日数 290日<br/>開館時間 平日9:30~19:00<br/>土・日・一部の祝日<br/>9:30~17:00</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書資料の購入を積極的に行い蔵書数の増に努め、委託職員と連携を密にし、地域図書館サービスの向上に努めた。</li> </ul>                                    |
| 今年度の目標 | <p>中央図書館とオンライン化されている4交流センター図書室の円滑な運営と地域図書館的役割の充実を図る。</p>                                                                                                                                                                                                   | 目標に対する成果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交流センター図書室と連携をとり、図書館サービスの向上に努めた。</li> <li>・ 新刊本の購入を増やし、不用図書の除籍を行い、利用しやすい配架に努めた。</li> <li>・ 地域の特色を生かした図書資料の整備が図れた。</li> </ul>                                            |
| 事業の課題  | <p>平成27年度からオンライン4交流センター図書室運営業務委託を図書館が行い、新しい図書資料を増やしてきた。引き続き、市民がサービスの向上を享受できるよう各交流センター図書室の蔵書の充実を図っていく。<br/>また、地域の特色を生かした資料の整備と、委託職員との連携を図りサービスの向上を目指す。<br/>平成30年度で3年間の運営業務委託契約期間が終了するため、現在の委託業務について検証した上で、平成31年度以降の運営業務の委託内容に反映させる必要がある。</p>                | 課題への対策   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各図書室の蔵書について、地域の特色をいかしながら、新たな図書資料の受入数を増やし、その充実を図った。</li> <li>・ 委託職員との連携を密に図り、サービスの向上に努めた。</li> <li>・ 各図書室の状況把握を行い、受託事業者と随時情報の共有化を図るとともに、次年度に向けて配置職員の増加を要求した。</li> </ul> |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 係        | 文化振興係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業名    | つくば市民文化祭                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 予算額    | 11,129 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 決算額      | 10,203 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目的・概要  | <p>文化芸術活動を行っている市民に対し、成果発表の場を提供するとともに、創作意欲の向上と世代間の交流促進を目的としている。</p> <p>○開催期間<br/>11月3日(土)～4日(日)<br/>※荊崎会場のみ10月28日(日)～4日(日)</p> <p>○会場<br/>筑波会場：筑波交流センター、市民ホールつくばね<br/>大穂会場：大穂交流センター、吉沼交流センター、大穂体育館<br/>豊里会場：豊里交流センター、市民ホールとよさと、豊里体育館<br/>谷田部会場：谷田部体育館、市民ホールやたべ<br/>桜会場：桜総合体育館<br/>荊崎会場：荊崎交流センター、市民ホールくさざき<br/>中央会場：つくばカピオ、ノバホール、さくら民家園</p> <p>○開催部門<br/>【展示部門】 絵画・書道・華道・俳句・盆栽・手工芸・押し花・写真等<br/>【舞台部門】 民謡・舞踊・器楽・コーラス・ダンス 等<br/>【ノバホール音楽会】 声楽・器楽<br/>【その他】 茶会・囲碁・将棋・おはなし会 等<br/>【小中学校芸術展】 市内の公立小中学校の推薦作品の展示</p> | 事業実績     | <p>○開催期間<br/>平成30年11月3日(土)～4日(日)<br/>(荊崎会場のみ10月28日(日)～11月4日(日)まで)</p> <p>○会場<br/>筑波会場：筑波交流センター、市民ホールつくばね<br/>大穂会場：大穂交流センター、吉沼交流センター、大穂体育館、新町公園<br/>豊里会場：豊里交流センター、市民ホールとよさと、豊里体育館<br/>谷田部会場：谷田部体育館、市民ホールやたべ<br/>桜会場：桜総合体育館、ゴントの丘<br/>荊崎会場：荊崎交流センター、市民ホールくさざき<br/>中央会場：つくばカピオ、ノバホール、さくら民家園</p> <p>○開催部門<br/>展示部門：絵画・書道・華道・俳句・盆栽・手工芸・押し花・写真等<br/>芸能部門：民謡・舞踊・器楽・コーラス・ダンス等<br/>ノバホール音楽会：声楽・器楽等<br/>その他：茶会・囲碁・将棋・おはなし会等<br/>小中学校芸術展：市内の公立小中学校の推薦作品の展示</p> <p>○来場者数<br/>全会場合計 30,458名</p> <p>○参加者数<br/>全会場合計 379団体(延べ4,879名)</p> |
| 今年度の目標 | 各会場での体験教室を増やし、20～30代の子育て世帯の参加を促進する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 目標に対する成果 | 各団体による日頃の成果発表の機会・参加者同士の交流機会を提供することができた。また、高齢者の来場者が多い中、各会場で体験教室等の参加型イベントを増やしたことにより、子ども連れの親子や3世帯家族の来場者が増加した。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 事業の課題  | 参加者の半数以上が60歳以上の高齢者である。いかに若い世代の参加者を増加させるかが今後の課題となっている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 課題への対策   | 前年度に引き続き、参加団体の高齢化が課題である。次年度は、若い世代の参加者の獲得のため、フェイスブックの活用等、広報に力を入れる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                               |          |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                                                                                                                                                                         | 係        | 地域交流支援係                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事業名    | 地域交流センター講座                                                                                                                                                                                                                                                    |          |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 予算額    | 6,693 千円                                                                                                                                                                                                                                                      | 決算額      | 4,591 千円                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                               | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 目的・概要  | <p>市民に学習機会を提供し、生涯学習社会の実現に寄与するため、市内17交流センターで自主企画の講座を開講し、5月と9月に募集する。</p> <p>前期講座は、69講座、定員1,273名で5月に募集し開講中。後期講座は、66講座、定員1,206名で9月に募集する予定。</p> <p>講座の内容は、高齢者・小学生・親子・女性・男性向けなど多岐にわたり企画。土日、夜間の講座も開講。</p> <p>また、ジオパーク室との共催講座や、つくば市消費生活センターや消防署など他部署による普及促進講座も開講。</p> | 事業実績     | <p>5月と9月の広報つくばで受講生を募集し、合わせて128講座を実施。</p> <p>一般向けが108講座、小中学生向けが3講座、高齢者向けが2講座、親子向けが15講座となった。また、平日昼間の参加が難しい方にも対応し、夜間に3講座、土日祝日に19講座実施した。</p> <p>筑波、大穂、吉沼、豊里の4交流センターでは、毎年行っている高齢者学級を開催した。延べ1,468人の受講者があった。</p> <p>また、文化芸術課主催で「地域デビュー講座」、「地域コーディネーター講習会」を開催し、合計67人の参加があった。</p> |
| 今年度の目標 | <p>受講者数12,350名<br/>(昨年度は142講座実施し、延受講者数8,230名)</p>                                                                                                                                                                                                             | 目標に対する成果 | <p>受講者数7,377人<br/>地域交流センター講座・高齢者学級 7,310人<br/>「地域デビュー講座」「地域コーディネーター講習会」67人</p>                                                                                                                                                                                           |
| 事業の課題  | <p>社会人の方が参加できるように夜間や土日祝日開講の講座について、更に検討する必要がある。</p> <p>また、地域貢献や地域活動へのデビューなど、市民の要望や社会の要請に合わせた現代的な課題をテーマとした講座の充実など、メニューの見直しも必要である。</p>                                                                                                                           | 課題への対策   | <p>サークル団体による地域交流センターの施設利用の増加等に伴い、「受講者数」を指標とした目標の達成は困難となっている。市民の要望や社会の要請に合わせた現代的な課題をテーマとした講座など、内容や質を指標とした目標への見直しを検討していく。</p>                                                                                                                                              |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                            | 係        | 地域交流支援係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業名    | 生涯学習施設管理（ふれあいプラザ）管理                                                                                              |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 予算額    | 64,654 千円                                                                                                        | 決算額      | 58,986 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業概要   |                                                                                                                  | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 目的・概要  | <p>豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため、指定管理者制度によるつくば市ふれあいプラザの維持管理を行う。<br/>また、生涯学習の幅広いニーズに対応するため、利用者の要請に即した自主事業の開催やイベントを実施する。</p> | 事業実績     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者数（ホール、研修室、会議室、軽運動室等ほか4室、プール、保育室、展示コーナー） <ul style="list-style-type: none"> <li>・総利用者数 70,003人</li> <li>・うち免除者数 35,873人（免除率 51.24%）</li> </ul> </li> <li>○自主事業（講座・セミナー等） <ul style="list-style-type: none"> <li>◇講座開講実績（通年：プール、パソコン、外国語、料理、運動、音楽、芸術、親子、文化、伝承、その他） <ul style="list-style-type: none"> <li>・講座数 655講座</li> <li>・開講数 1,802回</li> <li>・参加者総数 11,411人</li> </ul> </li> <li>◇イベント実績 <ul style="list-style-type: none"> <li>イベント数 14回</li> <li>参加者総数 2,448人</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○アンケートの実施状況（利用者の満足度、苦情等） <ul style="list-style-type: none"> <li>回答数 880件</li> <li>◇管理は行き届いているか <ul style="list-style-type: none"> <li>満足：84.1%、普通：13.9%</li> <li>不満：2.0%</li> </ul> </li> <li>◇利用しやすいか <ul style="list-style-type: none"> <li>満足：81.5% 普通：17.0%</li> <li>不満：1.5%</li> </ul> </li> <li>◇職員の対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>満足：85.1% 普通：14.1%</li> <li>不満：0.8%</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> |
| 今年度の目標 | ふれあいプラザ利用者数 75,000人（昨年度71,672人）<br>平成30年度は約450講座を開講予定                                                            | 目標に対する成果 | 利用者数は前年度と同水準で推移している。講座数は予定より多く行えた。引き続き、市民が利用しやすい施設運営に努める。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業の課題  | 築後10年以上が経過し、建物・設備とも経年劣化による修繕箇所が増えている。<br>また、利用料免除による利用の増加により、利用者が増加しても施設の収入に結びつかない状態となっている。                      | 課題への対策   | 現場職員から修繕個所の連絡を随時受け修繕を行った。<br>収入に結びつくよう幅広い年齢層の利用の促進を図った。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 係        | スポーツ振興係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事業名    | スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会委員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 予算額    | 7,936 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 決算額      | 6,794 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 目的・概要  | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が開催するイベント等において企画、助言、協力をし、また市民に対し実技指導を行う等、つくば市のスポーツ振興に寄与する。</li> <li>・市主催事業(つくば学園ウォークラリー大会、つくばマラソン、つくば健康マラソン等)において係員として協力する。</li> <li>・県南スポーツ推進委員協議会研修会、関東スポーツ推進委員協議会研究大会等に参加する。</li> </ul> <p>(スポーツ推進審議会委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会において、つくば市スポーツ推進計画の進行管理の実施状況とスポーツ事業の概要について、報告し、審議いただくと共に、スポーツ推進に関する施策について、委員の意見等を各種施策に反映させる。</li> <li>・つくば市スポーツ推進計画の中間見直しを行うため、スポーツ推進審議会において、計画素案を審議し、答申していただく。</li> </ul> | 事業実績     | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ事業協力<br/>つくば学園ウォークラリー大会、スポーツフェスティバル、つくばマラソン大会、つくば健康マラソン大会(延175名参加)</li> <li>・研修参加<br/>市スポーツ推進委員研修会、県南スポーツ推進委員協議会研修会、関東スポーツ推進委員研究協議会(延65名参加)</li> <li>・会議等参加(延64名参加)</li> </ul> <p>(スポーツ推進審議会委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月8日 第1回:スポーツ推進計画骨子案の審議</li> <li>・6月22日 第2回:スポーツ推進計画第一次素案の審議</li> <li>・7月24日 第3回:スポーツ推進計画第二次素案の審議</li> <li>・8月28日 第4回:スポーツ推進計画第三次素案の審議</li> <li>・10月4日 第5回:スポーツ推進計画第素案の審議</li> <li>・1月28日 第6回:パブリックコメント実施結果及び教育委員会からの意見について、答申案の確認</li> </ul> |
| 今年度の目標 | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が開催するイベント等において、協力や参加をするスポーツ推進委員数:延べ300名</li> </ul> <p>(スポーツ推進審議会委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進審議会開催数:6回</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 目標に対する成果 | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が主催する大会・イベント等への協力により円滑な大会運営に貢献した。また、県南スポーツ推進委員協議会研修会及び県スポーツ推進協議会研修会に参加し、つくば市のスポーツ振興に貢献した。(延304名)</li> </ul> <p>(スポーツ推進審議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6回の審議会を開催し、審議会委員による提言・助言をスポーツ推進計画中間年度見直版に反映することができた。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 事業の課題  | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員として更なる資質の向上、活動の促進を図る。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 課題への対策   | <p>(スポーツ推進委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員の資質向上、活動を促進するため、研修会を充実させる。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 係        | スポーツレクリエーション係                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 事業名    | スポーツ大会開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 予算額    | 25,081 (内つくばマラソン負担金15,000) 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 決算額      | 23,238 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 目的・概要  | <p>(つくばマラソン)<br/>市民のスポーツへの意識高揚を図るとともに、つくば市及び全国のランナーの技術向上と交流の場提供のため。<br/>つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会及び読売新聞社が主催し、筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを中心会場とした日本陸上競技連盟公認コースにおいて、42.195Kmの部、10Kmの部を開催する。</p> <p>(健康マラソン)<br/>小学生から高齢者にいたるまで、だれもが気軽に参加できるマラソン大会を開催することにより、生涯スポーツとしてのランニングの普及と健康づくりの促進を図る。研究学園駅前公園を中心会場とし、2・3・5Kmの部を開催する。その他、学園ウォークラリー大会、スポーツフェスティバル等を開催する。</p> | 事業実績     | <p>(つくばマラソン)<br/>42.195kmの部、10kmの部を開催。(日本陸連公認コース)<br/>＜申込人数＞<br/>42.195km=15,270人 10km=2,843人 合計=18,113人<br/>＜出走者(出走率)＞<br/>42.195km=13,002人(85.1%) 10km=2,353人(82.8%) 合計=15,355人</p> <p>(健康マラソン)<br/>申込人数=1,960名1,504組 出走者=1,645名1,253組<br/>(ウォークラリー)<br/>申込人数=526名149組 参加人数=398名119組<br/>(スポーツフェスティバル)<br/>参加人数=1,212人</p> |
| 今年度の目標 | <p>(つくばマラソン)<br/>「マラソンを科学する」というコンセプトを掲げ、スタートや給食を「科学する」ことで記録や完走率を向上させる。また、応援団体の公募や団体への直接依頼等により、沿道応援の活性化を図る。</p> <p>(健康マラソン)<br/>協力企業・協賛企業を増やし、ランナーサービスの向上を図るとともに、大会を発展させる。市長公約「ランナーに愛されるまちの実現」の取組として、ランニングクリニックや教室を充実させる。</p>                                                                                                                   | 目標に対する成果 | <p>(つくばマラソン)<br/>過去のウェブスタートによるデータを基に42.195kmの定員数を300名増やしたが、5km地点におけるピーク時の通過人数の増加を約90名に抑えることができた。また、防災科学技術研究所の協力により、コース上4か所の気象情報や応援メッセージなどを発信した。</p> <p>(健康マラソン)<br/>新たに東京フードの協賛によりゴール後のランナーへ配布物を提供した。また、スーパースポーツゼビオのランニングクリニックに加え、第一生命と協力し、ランニング教室を開催した。</p>                                                                 |
| 事業の課題  | <p>(つくばマラソン)<br/>交通規制について、市外の方を迂回させるケースも多いため、市外への周知方法の追加や、交通規制看板設置計画の修正をする必要がある。</p> <p>(健康マラソン)<br/>事前イベントのランニングクリニックについて、定員を大幅に超える申し込みがあるため、開催方法等を検討し、より多くの方が参加できる環境を整える。</p>                                                                                                                                                                | 課題への対策   | <p>(つくばマラソン)<br/>交通規制看板の設置個所を増やし迂回案内を行った。</p> <p>(健康マラソン)<br/>小学1、2年生対象のランニングクリニックに加え、小学3～6年生を対象にランニング教室を開催した。</p>                                                                                                                                                                                                           |

平成30年度(2018年度) 社会教育事業 実績報告

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |          |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 係        | スポーツレクリエーション係                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業名    | スポーツ教室開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |          |                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 予算額    | 6,542 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 決算額      | 5,388 千円                                                                                                                                                                                                                                         |
| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 事業実績     |                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 目的・概要  | <p>(目的) スポーツ教室を開催することにより、市民スポーツ振興の啓発、市民同士が交流できる環境の提供及び市民の健康づくりを図る。</p> <p>(概要) 市民を対象に、市報・つくば市HP・facebook等で募集を行い教室を開催する。</p>                                                                                                                                                                                        | 事業実績     | <p>【参加者延べ人数】</p> <p>・トレイルラン119名・体幹トレーニング①183名・ストリートダンス60名・スポーツ鬼ごっこ37名・脳と身体のトレーニング14名・ウエイトトレーニング33名・ラート(子ども)10名・アーチェリー51名・ランニング73名・パラスポーツ体験会150名・バレーボール(大人)157名・ラート(大人)71名・体幹トレーニング②143名・車いすバスケ6名・子どものスキー122名</p> <p>上記の教室を開催し、市民のスポーツ振興に努めた。</p> |
| 今年度の目標 | <p>様々な種類のスポーツ教室を広く開催し、より多くの市民がスポーツに触れる機会を提供する。</p> <p>・開催時期と教室名</p> <p>【5~6月】トレイルラン、体幹トレーニング</p> <p>【6月】ストリートダンス、スポーツ鬼ごっこ</p> <p>【6~7月】脳と身体のトレーニング(新規)</p> <p>【7月】ウエイトトレーニング</p> <p>【8月】ラート(子ども)</p> <p>【9月】リズムストレッチ</p> <p>【9~10月】アーチェリー、ランニング</p> <p>【10月】バレーボール(大人)</p> <p>【2~3月】ラート(大人)</p> <p>【3月】子どものスキー</p> | 目標に対する成果 | <p>計画していた12種類のうち11種類の教室のほか、障害者スポーツ普及に向けた「パラスポーツ体験会」と、2019年に開催される全国障害者スポーツ大会に向けた「車いすバスケ教室」の2種類の教室を実施した。また、体幹トレーニング教室を2回開催するなど、より多くの市民にスポーツを始めるきっかけを提供し、教室参加者同士の交流を図った。</p>                                                                        |
| 事業の課題  | <p>参加者も含めた市民の意見を参考に、より多くの市民がスポーツを始めるきっかけづくりとなる教室を取り入れていく。</p>                                                                                                                                                                                                                                                      | 課題への対策   | <p>新たな教室として、「脳と身体のトレーニング教室」を公募により決定した。また、「体幹トレーニング教室」を2回開催し、より多くの市民が参加できる場を提供した。</p>                                                                                                                                                             |



令和元年度（2019 年度）  
第 1 回つくば市社会教育委員会議  
令和元年度 主要事業の概要

日 時 令和元年（2019 年）8 月 30 日（金）  
午後 2 時から  
場 所 つくば市役所 2 階 職員研修室

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                   |   |       |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                           | 係 | 社会教育係 |
| 事業名    | 家庭教育支援事業                                                                                                                                                                                                                                                          |   |       |
| 予算額    | 5,503 千円                                                                                                                                                                                                                                                          |   |       |
| 目的・概要  | <p>家庭教育の推進のために社会教育指導員を配置し、幼稚園や小・中学校での家庭教育学級において、親としての資質の向上を図るための事業を実施する。</p> <p>乳幼児期の家庭教育の充実のため、乳児家庭教育学級を市内2か所、幼児家庭教育学級を市内7か所に設け、運営をし、保育所における家庭教育講演会を3か所で行う。</p> <p>社会教育講演会を開催し、学級の枠を超えた学習機会を設ける。</p> <p>小中学校の就学時健診や入学説明会において家庭教育セミナーを開催し、家庭教育に関する学習機会の拡充を図る。</p> |   |       |
| 今年度の目標 | 家庭教育学級参加者数：20,500人                                                                                                                                                                                                                                                |   |       |
| 事業の課題  | <p>学びの6つの柱に3つの重点的学習課題を設定して、家庭教育学級の運営に際に助言・指導を行っているが、趣味や交流に偏りがちな講座が見受けられる。</p>                                                                                                                                                                                     |   |       |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                           |   |       |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                   | 係 | 社会教育係 |
| 事業名    | 花と緑の環境美化コンクール                                                                                                                                                                                                             |   |       |
| 予算額    | 270 千円                                                                                                                                                                                                                    |   |       |
| 目的・概要  | <p>市民の環境に対する意識を高めるため、「チャレンジいばらき県民運動」の主催する花と緑の環境美化コンクール参加団体を学校、地域、職場などから募集し、市から県民運動に花壇を推薦する。</p> <p>○募集期間：6月上旬～7月2日</p> <p>※今年度は応募総数21団体のうち、フラワーロードの部1団体、おもてなし花壇の部1団体、団体・職場の部2団体、学校の部2団体、計6団体を「チャレンジいばらき県民運動」の中央審査に推薦。</p> |   |       |
| 今年度の目標 | <p>応募者数13団体<br/>（参考：平成30年度実績 24団体）</p>                                                                                                                                                                                    |   |       |
| 事業の課題  | <p>目標を上回る応募があるが、それに見合った審査体制が十分に整っていないため、応募数の多い他市町村の事例を参考にしながら、新たな審査体制を構築する必要がある。</p> <p>他部署で実施している事業との連携、及び効率的な周知方法について引き続き検討する必要がある。</p>                                                                                 |   |       |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                 |   |       |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                         | 係 | 社会教育係 |
| 事業名    | 生涯学習施設管理                                                                                                                                                                                        |   |       |
| 予算額    | 29,723 千円                                                                                                                                                                                       |   |       |
| 目的・概要  | <p>生涯学習社会の実現に寄与するためつくば市市民研修センター（北条）の指定管理を行う。また、郷土に対する理解、伝統文化の継承などを目的として、古民家を有するさくら民家園（中央公園）の維持管理を行う。</p> <p>市民研修センターにおいては、利用団体合同発表会、夏休み子どもイベントなど多種多様なイベントを実施。さくら民家園においては、2～3月にかけてひな飾りを展示する。</p> |   |       |
| 今年度の目標 | <p>市民研修センター利用者数 35,000人（昨年度31,615人）<br/>さくら民家園利用者数 7,000人（昨年度7,009人）</p> <p>指定管理施設では各種講座、イベント等を実施</p>                                                                                           |   |       |
| 事業の課題  | <p>施設の老朽化により修繕箇所が増加している。市民研修センターの床面は要修繕状態である。</p> <p>さくら民家園の利用者増を図るため、イベント等に利用してもらう必要がある。</p>                                                                                                   |   |       |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |   |        |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 係 | 青少年教育係 |
| 事業名    | 青少年育成事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |   |        |
| 予算額    | 6,856 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |        |
| 目的・概要  | <p>○72人のつくば市青少年相談員が中心となり青少年の非行防止や青少年健全育成のための事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年の健全育成に協力する店登録活動（9月～12月実施）</li> <li>・ 学校訪問（6月～7月実施）<br/>市内小・中学校及び高校を訪問</li> <li>・ あいさつ・声かけ運動（通年）<br/>市内小・中学校及び高校において実施</li> <li>・ 青少年健全育成の啓発活動<br/>薬物防止ヤング街頭キャンペーンへの参加</li> </ul> <p>○青少年の健全育成を展開する団体に対し補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助金交付<br/>つくば市子ども会育成連合会<br/>青少年を育てるつくば市民の会</li> </ul> |   |        |
| 今年度の目標 | <p>あいさつ・声かけ運動実施数：120回<br/>「青少年の健全育成に協力する店」の登録活動を積極的に推進していく。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |   |        |
| 事業の課題  | <p>青少年への声かけや社会環境浄化活動をはじめとする諸活動をさらに効果的に行うために、研修を実施する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |        |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |   |        |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 係 | 青少年教育係 |
| 事業名    | 青少年体験学習事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |        |
| 予算額    | 1,900 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |        |
| 目的・概要  | <p>青少年を中心とした地域交流・多世代間交流の体験学習の実施や、青少年の居場所を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○つくばサイエンスラボ事業<br/>つくば市の地域資源を活用した実験教室等を体感し、科学や自然への興味や関心を高めることを目的として開催する。<br/>期日：7月27日(土)、7月30日(火) 午前・午後2回実施予定、<br/>8月6日(火)</li> <li>対象：つくば市の4年生から9年生<br/>協力団体：つくば工科高等学校、飯島アクアポニクス</li> <li>○この指と一まれ！事業<br/>中学生・高校生自身がやりたいこと、興味があること、実現たいことを企画募集し、企画実現に向けて活動することで、自己肯定感を育み、社会力の育成につなげる。</li> <li>○青少年の居場所事業<br/>青少年の学校外での活動拠点として地域交流センター7館を週1回開放。また、毎月1回社会教育指導員が青少年の活動の相談対応・支援を行う。</li> <li>○つくば市子ども体験事業補助金</li> </ul> |   |        |
| 今年度の目標 | <p>青少年の健全育成に資する団体と連携した活動に取り組んだ事業を推進し、多くの参加者を受け入れられるよう定員の拡充等の対策をする。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |        |
| 事業の課題  | <p>青少年が自主的な活動や体験ができるよう、昨年度の実績を踏まえ事業の展開を図る。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |   |        |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                  |   |        |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------|
| 担当課    | 生涯学習推進課                                                                                                                                                                                                                                          | 係 | 青少年教育係 |
| 事業名    | つくば市成人の集い事業                                                                                                                                                                                                                                      |   |        |
| 予算額    | 4,803 千円                                                                                                                                                                                                                                         |   |        |
| 目的・概要  | <p>次世代のつくば市を担う新成人の門出を祝う成人の集いを開催する。</p> <p>市内中学校からの推薦による実行委員会を組織し、企画・運営など主体的に取り組む。</p> <p>○主催 つくば市・つくば市成人の集い実行委員会</p> <p>○期 日 令和2年（2020年）1月12日（日）</p> <p>○会 場 つくばカピオ アリーナ</p> <p>○該当者 平成11年（1999年）4月2日<br/>～平成12年（2000年）4月1日生まれの方<br/>約3,000人</p> |   |        |
| 今年度の目標 | 参加者数：1,500人                                                                                                                                                                                                                                      |   |        |
| 事業の課題  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 式典を円滑に進行すること。</li> <li>・ 成年年齢引下げ等を見据え、必要な情報を収集し、企画・実施に向けた開催について検討する必要がある。</li> </ul>                                                                                                                    |   |        |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |   |              |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|--------------|
| 担当課    | 中央図書館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 係 | 管理係<br>サービス係 |
| 事業名    | 図書館運営に要する事業                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |              |
| 予算額    | 64,947 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |   |              |
| 目的・概要  | <p>図書館資料の充実を図り、読書や調べ学習など市民の様々な要望に応えるべく積極的に生涯学習を支援する。</p> <p>1 各種図書館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職場体験               <ul style="list-style-type: none"> <li>8年生を対象とした事業</li> </ul> </li> <li>・ ジュニア図書館員               <ul style="list-style-type: none"> <li>4、5、6年生を対象とした事業</li> </ul> </li> <li>・ 学校訪問ブックトーク               <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校、義務教育学校を訪問し、本を紹介する事業</li> </ul> </li> <li>・ インターンシップの受入               <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館勤務を志す大学生を対象とした事業</li> </ul> </li> <li>・ ファーストブック講座               <ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに絵本を活用するきっかけをつくる事業</li> </ul> </li> <li>・ 図書リサイクル               <ul style="list-style-type: none"> <li>不用になった図書を市内公共施設や市民に還元する事業</li> </ul> </li> <li>・ 広報活動               <ul style="list-style-type: none"> <li>公園通りの図書館通信「ヨモッカ」7,000部（年2回）及び「こどもヨモッカ」7,000部（年2回）の発行</li> </ul> </li> <li>・ ワークショップ「図書館マスターになろう」               <ul style="list-style-type: none"> <li>図書館振興財団主催「図書館を使った調べる学習のサポート」プログラムに基づくワークショップ</li> </ul> </li> </ul> <p>2 図書館協議会、図書館ボランティア活動</p> <p>3 図書備品<br/>図書資料、視聴覚資料等の選定及び購入</p> <p>4 図書館懇話会 これからのつくば市立図書館のあり方について、広く意見を聴くため開催する。令和元年（2019年）10月に教育長に提言書を提出することを予定し、協議を進めている。</p> |   |              |
| 今年度の目標 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校訪問ブックトーク事業の推進</li> <li>・ 読書推進事業の実施</li> <li>・ 図書館事業の積極的なPR</li> <li>・ 自動車図書館運行事業の充実</li> <li>・ 図書返却事業の充実</li> <li>・ 学校図書館支援事業の推進</li> <li>・ これからの図書館のあり方についての検討</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |   |              |
| 事業の課題  | <p>図書館懇話会において、これからのつくば市立図書館のあり方について協議が行われ、10月に教育長あてに提言書の提出が予定されている。この提言書の内容をいかに今後の事業に反映させていくか検討が必要となる。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |              |



## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                  |   |     |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-----|
| 担当課    | 中央図書館                                                                                                                                                                                                                                                            | 係 | 管理係 |
| 事業名    | オンライン地域交流センター図書室運営に要する事業                                                                                                                                                                                                                                         |   |     |
| 予算額    | 39,289 千円                                                                                                                                                                                                                                                        |   |     |
| 目的・概要  | <p>オンライン化されている地域交流センター図書室の業務運営を中央図書館から委託することにより、中央図書館と4か所（谷田部・筑波・小野川・荃崎）の交流センター図書室との連携強化を図り、円滑な運営と市域全体の図書館サービスの向上に資する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 交流センター図書室の雑誌・新聞等の購入</li> <li>・ 4 交流センター図書室運営業務委託</li> <li>・ 4 交流センター図書室図書備品購入</li> </ul>   |   |     |
| 今年度の目標 | <p>中央図書館とオンライン化されている4交流センター図書室の円滑な運営と地域図書館的役割の充実を図る。</p>                                                                                                                                                                                                         |   |     |
| 事業の課題  | <p>平成27年度からオンライン4交流センター図書室運営業務委託を図書館が行い、新しい図書資料を増やしてきた。引き続き、市民がサービスの向上を享受できるよう各交流センター図書室の蔵書の充実を図っていく。</p> <p>また、地域の特色を生かした資料の整備と、委託職員との連携を図りサービスの向上を目指す。</p> <p>令和元年度で1年間の運営業務委託契約期間が終了するので、現在の委託業務について検証するとともに、図書館懇話会からの提言の内容も令和2年度以降の運営業務の委託内容に反映させる必要がある。</p> |   |     |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |   |       |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|-------|
| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 係 | 文化振興係 |
| 事業名    | つくば市民文化祭                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |   |       |
| 予算額    | 11,330 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |   |       |
| 目的・概要  | <p>文化芸術活動を行っている市民に対し、成果発表の場を提供するとともに、創作意欲の向上と世代間の交流促進を目的としている。</p> <p>○開催期間<br/>11月2日（土）～3日（日）<br/>※ノバホール音楽会は11月9日（土）～10日（日）<br/>※荃崎会場のみ10月29日（火）～4日（月・祝日）</p> <p>○会場<br/>筑波会場：筑波交流センター、市民ホールつくばね<br/>大穂会場：大穂交流センター、吉沼交流センター、大穂体育館<br/>豊里会場：豊里交流センター、市民ホールとよさと、豊里体育館<br/>谷田部会場：谷田部総合体育館、市民ホールやたべ<br/>桜会場：桜総合体育館<br/>荃崎会場：荃崎交流センター、市民ホールくきざき<br/>中央会場：つくばカピオ、ノバホール、さくら民家園</p> <p>○開催部門<br/>【展示部門】絵画・書道・華道・俳句・写真・陶芸・盆栽 など<br/>【ステージ部門】民謡・舞踊・器楽・コーラス・ダンス など<br/>【その他】お茶会・囲碁・将棋・そば打ち など<br/>【ノバホール音楽会】声楽・器楽<br/>【小中学校芸術展】市内の公立小中学校の推薦作品の展示</p> |   |       |
| 今年度の目標 | 各会場での体験教室を増やし、20～30代の子育て世帯の参加を促進する。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |   |       |
| 事業の課題  | 参加者の半数以上が60歳以上の高齢者である。いかに若い世代の参加者を増加させるかが今後の課題となっている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |       |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                      |   |         |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---------|
| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                                                                                                                                                                                | 係 | 地域交流支援係 |
| 事業名    | 地域交流センター講座                                                                                                                                                                                                                                                           |   |         |
| 予算額    | 6,149 千円                                                                                                                                                                                                                                                             |   |         |
| 目的・概要  | <p>市民に学習機会を提供し、生涯学習社会の実現に寄与するため、市内17交流センターで自主企画の講座を開講し、5月（前期講座）と9月（後期講座）に受講生を募集する。</p> <p>前期講座は、64講座、定員1,191名で5月に募集し開講中。後期講座は、56講座、定員1,226名で9月に募集する予定。</p> <p>講座の内容は、高齢者・小学生・親子・女性・男性向けなど多岐にわたり企画し、土日、夜間の講座も開講する。</p> <p>また、つくば市消費生活センターや消防署など他部署による普及促進講座も開講する。</p> |   |         |
| 今年度の目標 | <p>延受講者数：12,350名<br/>（昨年度は128講座実施し、延受講者数7,310名）</p>                                                                                                                                                                                                                  |   |         |
| 事業の課題  | <p>夜間や土日祝日に開講する講座数が前年度より減少している。また、子供向けの講座等で受講者が集まらず、開催見送りとなった講座がいくつか発生しており、アンケートにより利用者の多様なニーズを把握し、講座内容の充実を図っていく必要がある。</p>                                                                                                                                            |   |         |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                     |   |         |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---------|
| 担当課    | 文化芸術課                                                                                                               | 係 | 地域交流支援係 |
| 事業名    | 生涯学習施設(ふれあいプラザ)管理                                                                                                   |   |         |
| 予算額    | 62,463 千円                                                                                                           |   |         |
| 目的・概要  | <p>豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため、指定管理者制度によりつくば市ふれあいプラザの維持管理を行う。</p> <p>また、生涯学習の幅広いニーズに対応するため、利用者の要請に即した自主事業の開催やイベントを実施する。</p> |   |         |
| 今年度の目標 | <p>ふれあいプラザ利用者数 75,000人（昨年度70,003人）</p> <p>令和元年度は、約450講座を開講予定。</p>                                                   |   |         |
| 事業の課題  | <p>開館から10年以上が経過し、建物・設備とも経年劣化による修繕箇所が増えている。</p> <p>また、利用料免除による利用の増加により、利用者が増加しても施設の収入に結びつかない状態となっている。</p>            |   |         |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |   |         |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 係 | スポーツ振興係 |
| 事業名    | スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会委員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |   |         |
| 予算額    | 7,198 千円                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |   |         |
| 目的・概要  | <p>（スポーツ推進委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市が開催するイベント等において企画、助言、協力をし、また市民に対し実技指導を行う等、つくば市のスポーツ振興に寄与する。</li> <li>・市主催事業（つくば学園ウオークラリー大会、つくばマラソン、つくば健康マラソン等）において係員として協力する。</li> <li>・県南スポーツ推進委員協議会研修会、関東スポーツ推進委員協議会研究大会等に参加する。</li> </ul> <p>（スポーツ推進審議会委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審議会において、つくば市スポーツ推進計画の進行管理の実施状況とスポーツ事業の概要について、報告し、審議いただくと共に、スポーツ推進に関する施策について、委員の意見等を各種施策に反映させる。</li> </ul> |   |         |
| 今年度の目標 | <p>（スポーツ推進委員）</p> <p>市が開催するイベント等において、協力や参加をするスポーツ推進委員数：300名</p> <p>（スポーツ推進審議会委員）</p> <p>スポーツ推進審議会開催数：2回</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |   |         |
| 事業の課題  | <p>（スポーツ推進委員）</p> <p>スポーツ推進委員として更なる資質の向上、活動の促進を図る。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |         |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |   |                |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----------------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 係 | スポーツ・レクリエーション係 |
| 事業名    | スポーツ大会開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |   |                |
| 予算額    | 25,000 千円<br>(内つくばマラソン負担金15,000)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |   |                |
| 目的・概要  | <p>(つくばマラソン)<br/>市民のスポーツへの意識高揚を図るとともに、つくば市及び全国のランナーの技術向上と交流の場提供のため。<br/>つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会及び読売新聞社が主催し、筑波大学陸上競技場・多目的グラウンドを中心会場とした日本陸上競技連盟公認コースにおいて、42.195Kmの部、10Kmの部を開催する。</p> <p>(健康マラソン)<br/>小学生から高齢者にいたるまで、だれもが気楽に参加できるマラソン大会を開催することにより、生涯スポーツとしてのランニングの普及と健康づくりの促進を図る。研究学園駅前公園を中心会場とし、2・3・5Kmの部を開催する。</p> <p>その他、学園ウォークラリー大会、スポーツフェスティバル等を開催する。</p> |   |                |
| 今年度の目標 | <p>(つくばマラソン)<br/>「マラソンを科学する」というコンセプトを掲げ、スタートや給食を「科学する」ことで記録や完走率を向上させる。また、応援団体への直接依頼等により、沿道応援の活性化を図る。</p> <p>(健康マラソン)<br/>市長公約「ランナーに愛されるまちの実現」の取組の一環とし、気軽に参加できる大会にするために、ランニングクリニックや教室を充実させる。</p>                                                                                                                                                        |   |                |
| 事業の課題  | <p>(つくばマラソン)<br/>実行委員会等で指摘されている収容関門の安全性について、収容車両や交通規制等の運営方法を修正する必要がある。</p> <p>(健康マラソン)<br/>事前イベントのランニングクリニックについて、定員を大幅に超える申し込みがあるため、開催方法等を検討し、より多くの方が参加できる環境を整える。</p>                                                                                                                                                                                  |   |                |

## 令和元年度（2019年度）主要事業の概要

| 事業概要   |                                                                                                                                                                               |   |                |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----------------|
| 担当課    | スポーツ振興課                                                                                                                                                                       | 係 | スポーツ・レクリエーション係 |
| 事業名    | スポーツ教室開催                                                                                                                                                                      |   |                |
| 予算額    | 6,544 千円                                                                                                                                                                      |   |                |
| 目的・概要  | <p>（目的）<br/>                     スポーツ教室を開催することにより、市民スポーツ振興の啓発、市民同士が交流できる環境の提供及び市民の健康づくりを図る。</p> <p>（概要）<br/>                     市民を対象に、市報・つくば市HP・facebook等で募集を行い教室を開催する。</p> |   |                |
| 今年度の目標 | 様々な種類のスポーツ教室を広く開催し、より多くの市民がスポーツに触れる機会を提供する。                                                                                                                                   |   |                |
| 事業の課題  | 参加者も含めた市民の意見を参考に、より多くの市民がスポーツを始めるきっかけづくりとなる教室を取り入れていく。                                                                                                                        |   |                |

## 会 議 録

|             |                                            |                                                                                                         |                              |                               |                   |
|-------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 会議の名称       |                                            | 令和元年度（2019年度）第2回つくば市社会教育委員会議                                                                            |                              |                               |                   |
| 日 時         |                                            | 令和2年（2020年）3月25日（水）14:00～15:30                                                                          |                              |                               |                   |
| 場 所         |                                            | つくば市役所コミュニティ棟1階会議室1                                                                                     |                              |                               |                   |
| 事務局（担当課）    |                                            | 教育局生涯学習推進課                                                                                              |                              |                               |                   |
| 出席者         | 委 員                                        | 坏文雄      石黒澄子      高田正澄      布浦万代<br>本川軍治      飯岡宏之      根本一城      稲葉房子<br>鈴木もえみ      山中真弓      谷村安子    |                              |                               |                   |
|             | 事務局                                        | 教育局<br>森田教育長    吉沼教育局長    中山教育次長<br>伊藤生涯学習推進課長    塚田参事（主任社会教育主事）<br>山岡課長補佐兼係長      色川係長    福田係長    風巻主任 |                              |                               |                   |
| 公開・非公開の別    |                                            | <input checked="" type="checkbox"/> 公開                                                                  | <input type="checkbox"/> 非公開 | <input type="checkbox"/> 一部公開 | 傍聴者数              |
| 非公開の場合はその理由 |                                            |                                                                                                         |                              |                               |                   |
| 議 題         |                                            | （1）成人年齢の引下げに伴う成人の集いについて                                                                                 |                              |                               |                   |
| 会議録署名人      |                                            |                                                                                                         |                              | 確定年月日                         | 平成    年    月    日 |
| 会議次第        | 1 開    会<br>2 挨    拶<br>3 諮問事項<br>4 閉    会 |                                                                                                         |                              |                               |                   |



## 様式第 1 号

### 1. 開会

### 2. 挨拶

〔司会（生涯学習推進課長）〕

つくば市社会教育委員会議運営規則第 7 条の規定により、会議は在籍委員の過半数が出席しなければ開くことができないと定めています。本日の出席人数を事務局に確認をしたいと思います。

〔生涯学習推進課・社会教育係〕

御報告いたします。本日の出席委員は 11 名です。全委員数は 16 名ですので、委員の過半数が出席していることを御報告いたします。

〔司会〕

11 名の出席により社会教育委員会議が成立するというので、宣言をさせていただきます。

それでは、つくば市社会教育委員会議運営規則第 4 条第 1 項および第 2 項の規定により議長は会議を進行するとありますが、今回、議長は怪我で不在でありますので、副議長が議長を補佐し議長の事故のある時などには、その代理をすることになっています。これから先は副議長にお願いしたいと思います。

それでは、教育長から当会に諮問事項がありますので、諮問をさせていただきます。

### 3. 諮問事項

〔教育長〕

つくば市社会教育委員議長様。つくば市教育長。民法の定める成年年齢引下げの決定を踏まえ、つくば市成人の集いに係る次の事項について諮問します。

1 諮問、成年年齢引下げ後の「つくば市成人の集い」の対象年齢及び名称について。2 諮問理由、改正民法が 2022 年 4 月 1 日に施行されることに伴い成年年齢が二十歳から十八歳に引下げられることとなります。このことにより、つく

ば市成人の集い開催に当たり、対象年齢及び名称の取り決めについて貴社会教育委員会に諮問するものです。よろしくお願いいたします。

〔司会〕

諮問を受けましたので、これからの会議を副議長にお願いをしたいと思います。よろしくお願いいたします。

〔副議長〕

ありがとうございます。教育長から諮問をお受けいたしました。それでは、これに従って会議を進めてまいります。成年年齢引下げ後、令和5年1月のつくば市成人の日の集いにつきまして、生涯学習推進課の青少年教育係より御説明をお願いいたします。

〔生涯学習推進課・青少年教育係〕

青少年教育係より資料1の1つくば市成人の集いの対象年齢及び名称についての説明をさせていただきます。資料1の1つくば市成人の集いの現状についてです。(1) 目的は、次世代のつくば市を担う新成人の門出についてです。新成人の門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任感を育成するとともに、日頃、学業などでつくば市を離れている新成人全体の交流の機会として、つくば市成人の集いを開催します。(2) 名称ですが、これまでは平成30年、平成31年と令和2年ということで、和暦を入れて令和2年つくば市成人の集いとしています。(3) 対象年齢は、当該年度中に二十歳を迎える者を対象として実施しています。(4)・(5)・(6)につきましても、記載のとおりです。

それでは、2の今回の議題につきまして、こちらも記載のとおりです。民法の一部を改正する法律が成立し、2022年(令和4年)4月1日から施行されます。この改正法により、民法が定める成年年齢が二十歳から十八歳に引下げられます。具体的に申しますと、資料2、A3カラーの成人のスケジュールを御覧ください。こちらの平成14年4月2日から平成17年4月2日の間に生まれ

## 様式第1号

た方が青色でお示ししていますが、3学年が同時に重なることとなります。この点をお含みいただきつつ、資料1に戻っていただきまして、2の今回の議題についてですが、委員の皆様は改正後の対象年齢及び名称についての御意見をいただきたいと思っております。

それでは、資料をおめぐりいただき、(1)対象年齢についての意見です。こちらは前々回の社会教育委員会会議の資料であり、再配布していますので、御確認をしていただければと思います。資料1の表ですが、御意見として、会議の中で十八歳実施の御意見「ア」の部分と二十歳実施の御意見「イ」から「カ」までです。そして、三世代同時実施ということで、「キ」。その他で、熟慮に熟慮を重ねて検討していきましょうとの御意見として「ク」で、表にまとめさせていただきました。この御意見としましては、現行どおりの二十歳を対象に実施するのが望ましいのではないかとという多数の御意見を社会教育委員様からいただいております。

続きまして、次のページ(2)県内の動向についてです。参考に近隣市町村で、改正後の対象年齢及び名称について調査したものです。調査しました結果、古河市では、現行どおり二十歳を対象に開催を決定したということです。なお、土浦、石岡、かすみがうら市、水戸市は、令和2年度以降に決定を予定しているという回答です。その調査をまとめたものを表にさせていただきました。

また、(3)名称についての御意見を「ア」から「ウ」にまとめていますが、「ア」・「イ」は、前々回の会議の中で出たものを御意見として記載させていただきました。そして、「ウ」は他都市の御意見を集約しました。決まったところだと、京都市や東広島市などで、「二十歳の集い」で名称を決定したところや、奈良市で「<sup>はたち</sup>二十歳で祝う会」など具体的な名称を既に表明しているところもありますが、多くの市町村が検討中、または今後、検討するということです。

〔副議長〕

## 様式第1号

ありがとうございました。青少年教育係より説明がありました。これより意見交換をしてまいります。1点目は、成年年齢引下げ後の年齢は、つくば市の場合、成人式の対象年齢を何歳としたら良いかということです。そして、2点目は成人式の集いの名称について。この2点に関しまして、これから話を進めてまいります。いつもですと、挙手をされた社会教育委員の御意見をお伺いするということですが、今回は良い意味でも社会教育委員の方の出席が少ないということもございます。せっかく各団体のリーダーの皆様方が御出席いただいていますので、本日は御出席いただいています社会教育委員お一人お一人の御意見を伺う形にしたいと思います。

それでは、この2点につきまして、社会教育委員の皆様にお話をさせていただきたいと思えます。委員から順番にお願いしてもよろしいでしょうか。何歳が良いか、それから名称について。その他何か御意見などがございましたらお願いいたします。

〔委員〕

私は年齢については、二十歳で良いと思えます。やはり十八歳は忙しすぎます。受験等もありますので、やはり二十歳で良いと思えます。

名称については<sup>はたち</sup>二十歳の集い、こういう名称の方が良いと思えます。成人の集いというと、既にもう2年前に成人になってしまっているのに遅れることは野暮ですよね。前倒しは良いのですが、遅れることは野暮です。ですから、2年遅れて成人の集いでもないだろうと思えます。<sup>はたち</sup>二十歳の集いまたはそれに準ずるようなネーミングの方が良いと思えます。

〔副議長〕

先程、青少年教育係からお話もございましたように、前々回に皆様の御意見は伺っていますが、改めてまた御意見として述べていただきたいと思えます。十八歳から選挙権はございません。お酒とたばこは二十歳からということですから

様式第1号

ね。それでは、お願いいたします。

〔委員〕

前回、欠席させていただいたのですが、話合う内容は聞いていました。私の意見としては、民法が変わるということは、とても大事に受け止めて良いのではないかと思います。その変わる時に三世代実施を是非、行ってもらえたらと思います。とは言いましても、全部ひっくるめてというのではなく、その年代、その年代のその方達を大事に重んじて3回式典を行うことになる案です。1月は今までどおり二十歳の方が実施して、2月は大学などの受験を中にはされている方もいると思いますが、その頃でしたら、もう大丈夫ではないかということで、十九歳の方が2月に実施して、十八歳の方は高校を卒業しますが、1月は受験の最中で難しいと思いますので、3月に実施ということで。運営する側は、確かに負担感はあるのかもしれないのですが、それよりも何よりも本人達のことをやはり大事に。成人としての意識づくりや意識付けをしていただくことを考えると、大事に重んじて式典を行うということが良いのではないかと思います。いまして、この案を出させていただきました。名称はよく分かりませんので、皆様の御意見を聞かせていただけたらと思います。

〔副議長〕

ありがとうございました。では、お願いいたします。

〔委員〕

年齢に関しては、二十歳実施が良いと思います。それから、先程も御意見がありました。私自身も十八歳では受験であるとか、なかなか落ち着かない時期だと思います。ですから、二十歳で実施が良いと思います。ただし、これも先程おっしゃった御意見と全く賛同いたしますが、成人の集いということではなくて、二十歳<sup>はたち</sup>の集い。ですから、つくば市二十歳<sup>はたち</sup>の集いが良いと思います。

〔副議長〕

様式第1号

ありがとうございました。お願いいたします。

〔委員〕

私も二十歳実施ということで考えてまいりました。その理由といたしましては、つくば市は進学率が非常に高いところです。1月ですと、私立それからセンター試験。来年は文部省のお達しのように、非常に内容が変わってきますので、皆さん必死だと思います。そういう中で、1月に行っても参加者は非常に少ないのではないかと思います。命懸けで勉強している真最中に実施しますと、参加者は少ないのではないかと思います。そういうことを鑑みまして、2月も国立大学の二次試験が2月下旬に控えていますので、取りあえず1月、2月、3月は無理だと思います。私は二十歳で気持ちが落ち着いて、それでゆっくり時間も取れる2年後に、時間的には余裕があるのではないかと思います。

それから名称ですけれども、先程、何人かの委員の方からお話がありましたように、二十歳<sup>はたち</sup>の集いが良いのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございました。お願いいたします。いかがでしょうか。

〔委員〕

自分も二十歳<sup>はたち</sup>の集いに賛同します。何人かにお聞きしましたが、やはり二十歳が一番良いと子ども達が言っています。ですから、大人も。それから、名称は二十歳<sup>はたち</sup>の集いが良いと思います。

〔副議長〕

ありがとうございました。それでは、よろしいですか。お願いいたします。

〔委員〕

私も二十歳が良いと思います。その理由は、成年という民法上の規定は成年ですけれども、十八歳に引下げられたと思いますが、まだ残っている権利というか、完全に全部できるようになっている訳ではないと思います。まだ残って

## 様式第1号

いることがたくさんあって、やっと二十歳になって取得できるというものがたくさんありますので、それらがすべて大人として認められる二十歳がやはり一人前としてお祝いできるのではないかと思います。

名称は、先程、お話がありましたように、二十歳<sup>はたち</sup>のという名称が良いと思います。二十歳<sup>はたち</sup>の集い。成人という言葉は使えませんので。

〔副議長〕

ありがとうございます。それでは、お願いいたします。

〔委員〕

私も実施は二十歳が良いと思います。先程から皆様がおっしゃっていますけれども、十八歳はちょうど受験で、センター試験がその近辺に行われるのが例年なので、やはり状況的に考えても、二十歳になれば大体、大学に進学されたり、次の就職先やそういう進路に進まれている場合があり、落ち着いているのではないかと思いますので、やはり二十歳が良いのではないかと思います。

名称は二十歳<sup>はたち</sup>の集いでも良いと思いますし、二十歳<sup>はたち</sup>を祝う会とか、そういう形にしても良いと思いますので、二十歳<sup>はたち</sup>ということで、成人という言葉は使わない形で決めると良いと思います。

〔副議長〕

ありがとうございました。それでは、いかがでしょうか。

〔委員〕

今、様々な意見が出ましたけれども、やはり二十歳になってから。二十歳にならない子（2月、3月生まれの人達）は、十九歳で出ている今までの成人式では出席されています。ですから、今までどおりに子ども達も実施して欲しいという御意見がありましたので、今までどおりに、学年一緒に実施できたら良いと思います。名称ですが、二十歳<sup>はたち</sup>を祝う会や二十歳<sup>はたち</sup>の集いとか成人ではないものが良いと思います。





## 様式第1号

八歳ですと、色々な意味で厳しい、金額的に負担が重かったと思います。私の意見としては、二十歳で実施していただいた方が親としてはありがたいと思います。

名称に関しましては、今、皆様のおっしゃるように、成人ではなく二十歳はたちの集いあるいは二十歳はたちを祝う会が良いのではないかと考えています。その前につくば市が入るともっと良いのではないかと考えています。本日は議事進行ですので、一言だけ述べさせていただきました。

それでは、対象年齢につきましては、二十歳実施が良いのではないかとという方が非常に多いのですが、その他の貴重な御意見といたしまして、三世代実施が良いのではないかと。あるいは3世代、2世代実施で十八歳を意識付けで何かしても良いのではないかとという御意見もございました。対象年齢に関しましては、二十歳が多かったということです。

名称に関しましては、これまでどおり、二十歳はたちの集いが良いのではないかと。そして、つくば市二十歳はたちの集いが良いのではないかと、あるいは二十歳はたちを祝う会という名称もあるのではないかとというお話がございました中で、成人という言葉は、今回の場合、成人と二十歳を区別した方が良いのではないかとという御意見がありました。

なお、名称につきましては、1つか2つに集約したいと思います。この名称につきまして、一言ずつ御意見をいただきたいと思います。あるいは、名称あるいは全体につきまして、御意見をいただきたいと思います。それでは、御意見をお願いいたします。いかがでしょう。名称につきまして、もう少しお話ししたいことがありましたら、お願いいたします。成人という言葉を使うのか、あるいは二十歳という言葉にするのかということでも結構です。

〔委員〕

二十歳はたちの集いが私としては良いのではないかとと思います。

様式第1号

〔副議長〕

成人という言葉を使わないで、二十歳はたちの集いですね。その場合、「つくば市」や「祝う」という言葉を付け加える方もいますが、「二十歳はたちの集い」の方が良いということですね。上に「つくば市」は付けた方が良いでしょうか。

〔委員〕

つくば市二十歳はたちの集いが良いです。

〔委員〕

私もつくば市二十歳はたちの集いが良いと思います。

〔委員〕

私もつくば市二十歳はたちの集いが良いのではないかと思います。

〔委員〕

私は、どのようなお名前でも良いのではないかと思います。例えば現役の学生さんとかに意見を聞いて、どのような名称が良いのかを聞くことも良いのではないかと思います。私は、祝う会以外が良いということでもないですし、二十歳はたちの集いでもどちらでも良いと思います。この名称でないとか、そういうことはないというのが意見です。

〔副議長〕

現役の学生さん達、あるいは一般の方から公募するのも良いのではないかと思います。ありがとうございます。いかがですか。

〔委員〕

いろいろなつくばらしい、科学の街らしい、そういうネーミングも考えて見たりしますが、やはり万人の人達が理解できる名称で、二十歳はたちの集いあたりに落ち着くのかなと認識していますが、突拍子もない言葉を使っても困るのではないかと思います。

〔副議長〕

様式第1号

ありがとうございます。今回の新型コロナウイルス感染症に関しましても、クラスターとか、横文字が多くて、御年配の方は分かりづらいというお話もありがとうございます。分かりやすいというのは、非常に重要なことですよ。ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

私もつくば市<sup>はたち</sup>二十歳の集いでよろしいのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

私も同様です。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

先程、申し上げたように、つくば市<sup>はたち</sup>二十歳の集いが良いと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

私もどちらでも良いのかなと思うのですが、祝う会っていうのも柔らかくて良いのではないかと思います。皆さん<sup>はたち</sup>二十歳の集いがよろしいようですが、私は祝う会でお願いします。

〔副議長〕

祝う会も柔らかくて素敵ですね。いかがでしょうか。

〔委員〕

私はシンプルイズベストで。今までのつくばの名称も成人の集いでした。成人を祝う会ではなかったの、<sup>はたち</sup>二十歳の集いにも祝うなどは入れない方が良い

様式第 1 号

と思います。

〔副議長〕

上に「つくば市」を入れる形が良いのでしょうか。

〔委員〕

入れてください。

〔副議長〕

つくば市<sup>はたち</sup>二十歳の集いですね。貴重な御意見をいただき、ありがとうございました。それでは、対象年齢につきましては、二十歳の実施が良いのではないかという御意見が大変多く挙げられました。

また、成人の集いの名称に関しましては、いろいろな御意見がありました。つくば市<sup>はたち</sup>二十歳の集いが良いのではないかという御意見が一番多かったと思います。

今回ですね、社会教育委員 16 人のうち 11 人が御出席されていますので、社会教育委員会議としては成立しています。けれども、私が非常に不安に思っていることは、議長が本日、出席できなかったことや、5 名の社会教育委員が出席できなかったということです。会議としては成立していますので、皆様の御意見をだいたい一つに絞りましたが、それを集約して、今回の御意見だけを取りまとめて、会議として案を作る。もちろん、それは人数が半数以上いますので、成立することですが、私としては、できれば議長がいらっしゃって、もう少し多くの社会教育委員が参加された中で、お話された方が良いのではないかと思います。

来年度、例えば臨時会議を開催して、議長や欠席された社会教育委員の御意見も伺った上で、今回の御意見とその臨時会議での御意見を一つにまとめたものを案として提出するという形も良いのではないかと思います。その場合、来年は改選の年ですので、8 月より前に臨時会議を開催し、早めの招集が必要に

なると思います。

もう一度、皆様方全員にお伺いしたいのは、この二十歳で実施、つくば市二十歳<sup>はたち</sup>の集いという御意見をこの会議の総意・案として提出するのが良いのかあるいは臨時会議を開催して、これをベースにもう一回だけ話し合うのが良いのか、その辺りを議長代理としては皆様方に御意見を伺いたいと思います。

それでは、お願いいたします。いかがでしょうか。このままで良いのか、あるいは臨時会議をもう一度開催した方が良いのかの御意見をお願いいたします。

〔委員〕

私は、この会議は成立していますので、この会議で良いと思います。臨時会議を開いて、それでもし御意見が覆ったらどうしますか。またおかしくなるのではないかと思います。圧倒的多数で本会議が成立して決定していますので、もう一度開催する必要はないのではないかと思います。議長はいませんが、その分副議長が議長役ですから、それで良いのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。不安なので、他の委員の皆様の御意見も伺ってもよろしいでしょうか。

〔委員〕

この会議は成立もしていることですし、わざわざ集まって話し合いをして出た結果ですので、これを活かしていただけたら良いのではないかと思います。

〔委員〕

今回、招集があった訳ですが、二十歳で実施。それから名称に関しては、時間的な余裕はあるのでしょうか。いつまでに決定しないといけないとか。

〔生涯学習推進課長〕

例えば、成人の集いに参加される過去の方々は、2年位前には着物の予約をしますので、少なくともその時期までには決定しなければならないと考えてい

ます。2020年の夏頃に決定しておけば、実施の2年半位前になりますので、余裕自体はあると考えています。

〔委員〕

余裕があるということでしたら、できるだけ大勢の社会教育委員の御意見を反映させるということは理解できます。先程から皆様がおっしゃっているように、今日は会議として成立しています。意思決定をされて、皆様が表明されていますので、それを尊重していただいた方が良いのではないかと思います。

〔委員〕

この御意見は、今日初めて出たものではなくて、もしかしたら、今日御欠席の方も前々回に御意見を述べられていらっしゃる可能性があります。お名前が分からないのですが、この資料を見ますと、唐突な会議ではなくて、既に会議で話されていますので、その方達も意見を述べられているかもしれないと思います。先程から御意見が出ていますように、意思決定の最高の場でありますので、例えば今日の会議には5、6名の方が欠席されています。次の会議で話合っても、また何人かお休みとなるかもしれません。きりが無いと思います。やはり会議というのは、本当に大事なことなので、これで決定してよろしいのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

自分も今日の会議で決めて良いと思います。また会議を行っても、今日の会議でも10人以上いますから。もう多数決では絶対に決定です。今日の決定事項で良いのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

様式第1号

〔委員〕

私も会議に2～3人欠席したので、もう1回臨時会議を開くというのは聞いたことがありません。今日の会議が成立しているならば、決定でよろしいと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

私も今日の会議が成立しているのであれば、問題ないと思いますし、圧倒的な意見で今日の会議は決まっていますので、おそらくまた会議を開いたとしても、多分、真逆の意見が出るようなことは、予想できません。十分、今日の会議で成立するのではないかと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

同じく決定で良いと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

本日はとても素敵な進行ですので、自信を持って良いと思います。

〔副議長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。

〔委員〕

私も今回の会議は成立していますので、二十歳実施ということで、16人のうちの過半数の9名も超えていますので、それで良いと思います。

〔副議長〕

## 様式第1号

ありがとうございました。皆様方からたくさん温かいお言葉もいただきました。それでは、臨時会議は行わないということでもよろしいでしょうか。臨時会議は行わないこととし、本日の会議を持ちまして、この案作りを進めさせていただきたいと思います。

まとめますと、二十歳で実施ということ。そして、名称は、つくば市<sup>はたち</sup>二十歳の集いが良いのではないかと御意見。また、現役の方に御意見を聞いた方が良いのではないかと御意見もありました。ということで、進めさせていただけたらと思います。

それでは、次第4のその他に移らせていただいてもよろしいでしょうか。社会教育委員から何か御意見などはございますか。成人式関係あるいは他のことで何かございますか。ないようですので、生涯学習推進課社会教育係から何かございますか。

〔生涯学習推進課・社会教育係〕

つくば市社会教育委員の任期満了期間についてお知らせいたします。社会教育委員の皆様におかれましては、令和2年7月31日が任期満了期間となります。このため、新たに令和2年8月1日から令和4年7月31日までの2年間で新たな任期として各団体などを通じて今後、御推薦を依頼させていただく予定です。委員構成は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う方、学識経験のある方から25名以内で組織され、つくば市教育委員会が委嘱することになっています。

なお、社会教育委員の任期は2年ですが、再任を妨げないとのつくば市社会教育委員条例がありますことを申し添えいたします。

〔副議長〕

ありがとうございました。社会教育係より説明がございました件につきまして、何か御質問・御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。



## 様式第1号

それでは、御質問・御意見がありませんので、本日の議事は以上ということになります。皆様よろしいでしょうか。

今回は、貴重な御意見を交わしていただきました。また、大変参考となるものも多かったように思います。本件に関しましては、この後、社会教育委員会議の中であるいは関係者をお招きして、御意見をいただくということもあるかと思いますが、引き続き、皆様方の御協力をお願いいたしたく存じます。以上で、議事を終了いたします。

今回は急に議事進行代理という御指名をいただきました。非常に不慣れな点もございましたが、皆様方から暖かく見守っていただきまして、本当に嬉しく思います。これからも何かございましたら、一生懸命務めさせていただきます。

本日は、御協力をいただきまして、ありがとうございました。それでは、ここで結びとさせていただきます。これより先は、事務局をお願いいたします。

### 4. 閉会

〔司会〕

副議長、取りまとめをしていただき、本当にありがとうございます。

皆様の御協力を得まして、結論を出させていただきました。これを成文化して、皆様にもう一度御確認をしていただきたいと思います。

教育長に答申をするという形の中では、皆様の代表の中で答申を提出していくというような形になると思います。もしかすると教育委員会でお話をさせていただく場面もあるのかもしれませんが、その場合には、よろしくお願いをしたいと思います。

以上を持ちまして、第2回つくば市社会教育委員会議を閉会させていただきます。

## 成年年齢引下げ後（令和 4 年 4 月から）のつくば市成人の集いについて

### 1 「つくば市成人の集い」の現状について

#### (1) 目的

次世代のつくば市を担う新成人の門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任感を育成するとともに、日頃学業などでつくば市を離れている新成人全体の交流機会の機会として、つくば市成人の集いを開催します。

#### (2) 名称

令和〇年 つくば市成人の集い

#### (3) 対象年齢（令和 2 年 1 月 12 日実施）

20 歳（当該年度中に 20 歳を迎える者）

1999 年 4 月 2 日から 2000 年 4 月 1 日生まれの方

#### (4) 実施時期

「成人の日」の前日 ※1 月の第 2 日曜日

#### (5) 実施内容

誓いの言葉、新成人に贈る言葉、アトラクション

※式典開始前まで思い出 V T R 放映

#### (6) 主催

つくば市・つくば市教育委員会・つくば市成人の集い実行委員会

### 2 今回の議題について

改正民法が 2022 年 4 月 1 日に施行することに伴い成年年齢が 20 歳から 18 歳に引下げられます。

このことにより、改正民法後の「つくば市成人の集い」の開催に当たり、平成 31 年（2019 年）3 月 26 日の社会教育委員会議の議題で「つくば市成人の集い」について意見交換を実施したことを踏まえ、対象年齢及び名称を答申いただきたいと思います。

## (1) 対象年齢について意見

(平成 31 年 (2019 年) 3 月 26 日の社会教育委員会議にて)

| 対象年齢   | 意 見                                                                                                                                                  |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 18 歳実施 | ア 卒業式が終わり大半は進路が決定し、就職や進学の前準備等の事情を考慮して、3 月第 3 土曜日か日曜日に提案。                                                                                             |
| 20 歳実施 | イ 18 歳での成人式開催は、参加者の多くが大学受験又は就職といった人生の選択を迫られる極めて多忙な時期であり、参加者含め落ち着いた環境で式典を祝うことは困難。参加者が落ち着いて式典に参加することができ家族や旧友、地域社会との繋がりをしっかりと確認することができる 20 歳で行っていただきたい。 |
|        | ウ 年齢要件の変更によって、18 歳に変わるものと 20 歳が維持されるものがあるので、20 歳になった段階で祝ってあげた方がよい。本人の自覚も深まるでしょう。                                                                     |
|        | エ 法律に合わせるという考え方ではなく、成人するということがどういうことなのかという考え方にたち、成年後の 1~2 年の体験の差は大事。                                                                                 |
|        | オ 着物の段取りをするために、式典までの準備が整う。                                                                                                                           |
|        | カ 主体性を持って取り組むことができる。                                                                                                                                 |
| 3 世代実施 | キ それぞれの年代で実施日を分けることは、各々が尊重されている実感が伝わる。<br>20 歳 ➡ 1 月開催<br>19 歳 ➡ 2 月開催<br>18 歳 ➡ 3 月開催                                                               |
| その他    | ク 熟慮に熟慮を重ね検討。                                                                                                                                        |

## (2) 県内の動向について

| 市町村名        | 対象年齢 | 名称 | 今後の予定            |
|-------------|------|----|------------------|
| 土浦市         | —    | —  | 令和 2 年度以降に決定予定   |
| 石岡市         | —    | —  | 令和 2 年度以降に決定予定   |
| かすみがうら<br>市 | —    | —  | 令和 2 年度以降に決定予定   |
| 水戸市         | —    | —  | 令和 2 年度以降に決定予定   |
| 古河市         | 20 歳 | —  | 《現行》20 歳を対象に開催決定 |

## (3) 名称についての意見

ア つくばらしいもので新造語みたいなものがあればよい。

イ 「集い」で今後も進めてほしい。

ウ 他都市では、「二十歳の集い」（京都市、東広島市など）や「二十歳で祝う会」（奈良市など）具体的な名称を既に表明しているところもあるが、多くが検討中又は今後検討するとしている。

## 成人の集い スケジュール

|                                         | 4月            | 5月    | 6月    | 7月            | 8月             | 9月             | 10月           | 11月            | 12月            | 1月                      | 2月 | 3月 | 4月        | 5月 | 6月 | 付記、課題等                                                                                     |
|-----------------------------------------|---------------|-------|-------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|----------------|-------------------------|----|----|-----------|----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|
| 令和2年成人の集い<br>平成11年4月2日生まれ～<br>平成12年4月1日 |               |       |       | ←             |                |                |               |                |                | 1月12日(日)午前11時開催<br>前日リハ |    |    |           |    |    | ・対象者数 2,720人、参加者数 1,844人<br>・式典終了後に、各自自由に写真撮影<br>・カピオ会場(保護者控室ホール)<br>・成人の集いの実施に向けて、8月に活動開始 |
|                                         | 2019(H31)     |       |       | 2020年(R2)     |                |                | 2021年(R3)     |                |                | 2022年(R4)               |    |    | 2023年(R5) |    |    |                                                                                            |
| 令和4年(2022年)4月1日から施行                     | 4月<br>～<br>7月 | ##### | ##### | 4月<br>～<br>7月 | 8月<br>～<br>11月 | 12月<br>～<br>3月 | 4月<br>～<br>7月 | 8月<br>～<br>11月 | 12月<br>～<br>3月 | 4月1日施行<br>民法第4条         |    |    | 1月        |    |    |                                                                                            |
| 社会教育委員会議                                |               | ●     | ●     |               |                |                |               |                |                |                         |    |    |           |    |    |                                                                                            |
| 平成14年4月2日生まれ～<br>平成15年4月1日              | 17歳<br>高校2年   |       |       | 18歳<br>高校3年   |                |                | 19歳<br>大学1年   |                |                | 20歳<br>大学2年             |    |    |           |    |    |                                                                                            |
| 平成15年4月2日生まれ～<br>平成16年4月1日              | 16歳<br>高校1年   |       |       | 17歳<br>高校2年   |                |                | 18歳<br>高校3年   |                |                | 19歳<br>大学1年             |    |    |           |    |    |                                                                                            |
| 平成16年4月2日生まれ～<br>平成17年4月2日              | 15歳<br>中学3年   |       |       | 16歳<br>高校1年   |                |                | 17歳<br>高校2年   |                |                | 18歳<br>高校3年             |    |    |           |    |    | * 令和2年度(2020年)以降に高等学校及び専門学校等に入学した者は、施行日以降、満18歳で成人                                          |

## ○成人の日について

成人の日は、昭和23年に国民の祝日に関する法律、いわゆる祝日法が制定された際に、大人になったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を励ます日として、昔の元服や裳着にかわるものとして設けられたものであり、それらがかつて1月に行われることが多かったということから、当初は1月15日と規定され、その後ハッピーマンデー化により現在は1月第2月曜日と規定されているという歴史的経緯はあるが、1月にしなければならない理由はない。

## ○つくば市の成人の集いについて

次世代のつくば市を担う新成人の門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任感を育成するとともに、日頃学業などでつくば市を離れている、新成人全体の交流の機会として、つくば市成人の集いを開催します。